

LINE アカウント

2018年1月-2018年3月媒体資料

LINE株式会社 コーポレートビジネスグループ

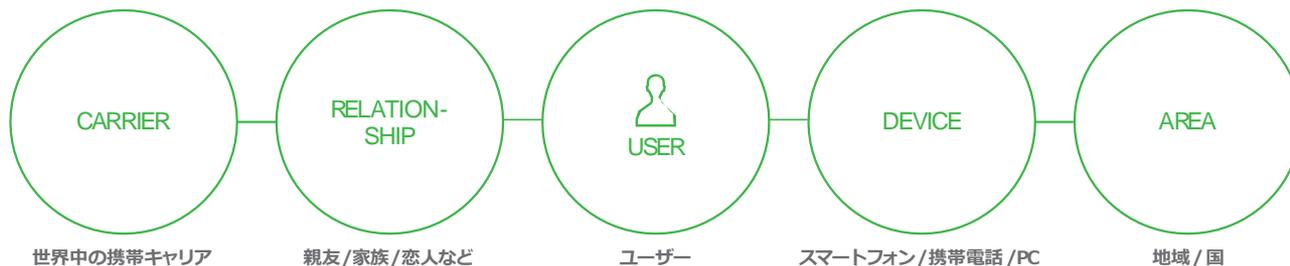
The image shows the word "LINE" in a bold, green, sans-serif font, centered on the page.

01	LINEサービス概要	—————	P.3
02	LINEのビジネス導入が進む背景	—————	P.12
03	LINEの企業アカウント	—————	P.17
04	各種企業アカウントのご紹介	—————	P.21
05	LINE公式アカウント	—————	P.24
06	LINE ビジネスコネク	—————	P.53
07	LINE カスタマーコネク	—————	P.70
08	LINE@	—————	P.74
09	その他のLINE広告	—————	P.77

01 LINEサービス概要

LINEについて

LINEは、ユーザー同士であれば国内・海外、通信キャリアを問わず、無料で音声・ビデオ通話・チャットが楽しめるコミュニケーションアプリです。2011年6月にサービスを開始して以来、世界230以上の国と地域で利用されています。



主要4カ国MAU (日本・台湾・タイ・インドネシア)

主要4カ国MAU (月間アクティブユーザー)

主要4カ国(日本・台湾・タイ・インドネシア)

1億6,800万人



出典：※ 自社調べ LINEアプリ 月間アクティブユーザー 2017年9月末時点

LINEの基本機能



音声通話・ビデオ通話・チャット(トーク)

LINEを利用しているユーザー同士であれば、無料で音声・ビデオ通話、チャット(トーク)を利用することができます。トーク機能では、1:1はもちろん、複数人のグループで画像・音声・動画・地図・音楽などを送ることができます。



スタンプ・絵文字

LINEのトーク機能で、人気のキャラクターを中心に多種多様なスタンプ、絵文字が利用できます。また、2014年5月より開始した「LINE Creators Market」を通じ、ユーザーが自分で制作したスタンプを販売しています。



公式アカウント

好きなアーティストや有名人、最新情報やクーポンを受け取ることが可能です。



ホーム/タイムライン

LINEアプリ上で自分の状況を共有したり友人の近況にコメントができます。

LINEプラットフォーム

LINE を入り口として、必要とする人や情報・サービス、企業・ブランドとシームレスに繋がり、全てが完結する「スマートポータル」の実現を目指しています。

ゲーム・マンガ・カメラなどを中心とした「コンテンツ・プラットフォーム」と、決済・求人・O2Oなどの生活関連サービスに注力した「ライフ・プラットフォーム」の2軸の取り組みを展開しています。

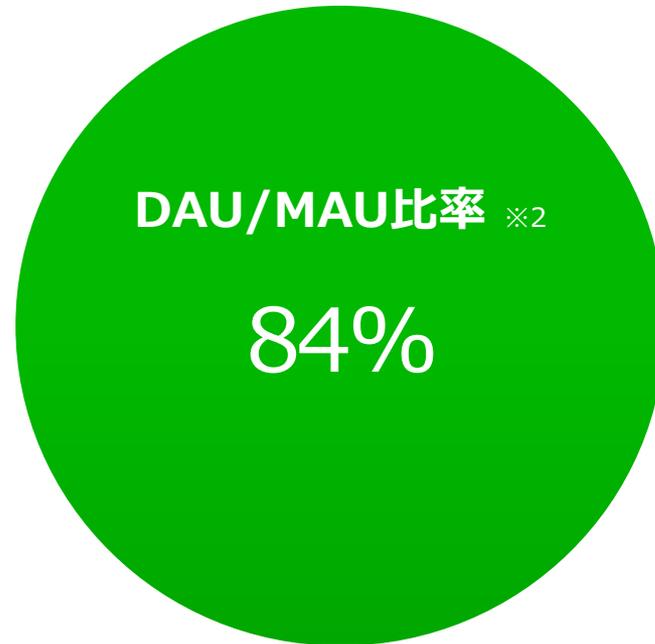


日本国内の「生活インフラ」として定着

国内のMAUは7,100万人以上。
日本の人口の56%以上をカバーしています。



日本の人口の56.0% ※3

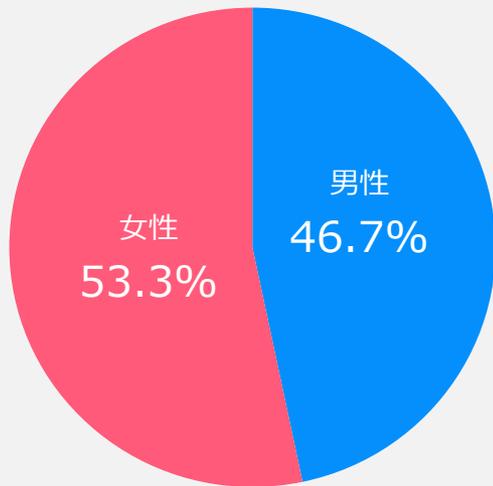


毎日利用している日本国内のユーザー

出典：※1 自社調べ LINEアプリ 月間アクティブユーザー 2017年9月末時点
出典：※2 MAUにおけるDAU = Daily Active User（1日に1回以上利用したユーザー）の割合 2017年9月末時点
※3 LINEの国内月間アクティブユーザー 7,100万人÷日本の総人口1億2682万人(平成29年1月1日現在（確定値） 総務省統計局)

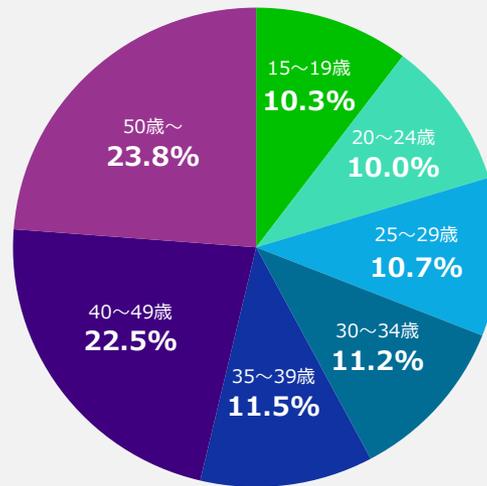
LINEユーザー属性 (性別・年齢・職業)

性別



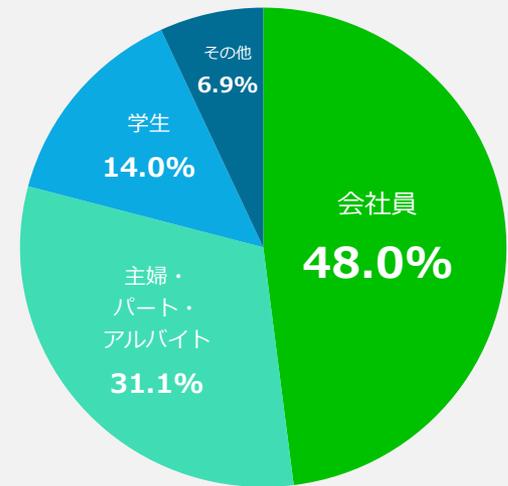
男女比は、やや女性が多い

年齢



幅広い年齢層に
利用されている

職業



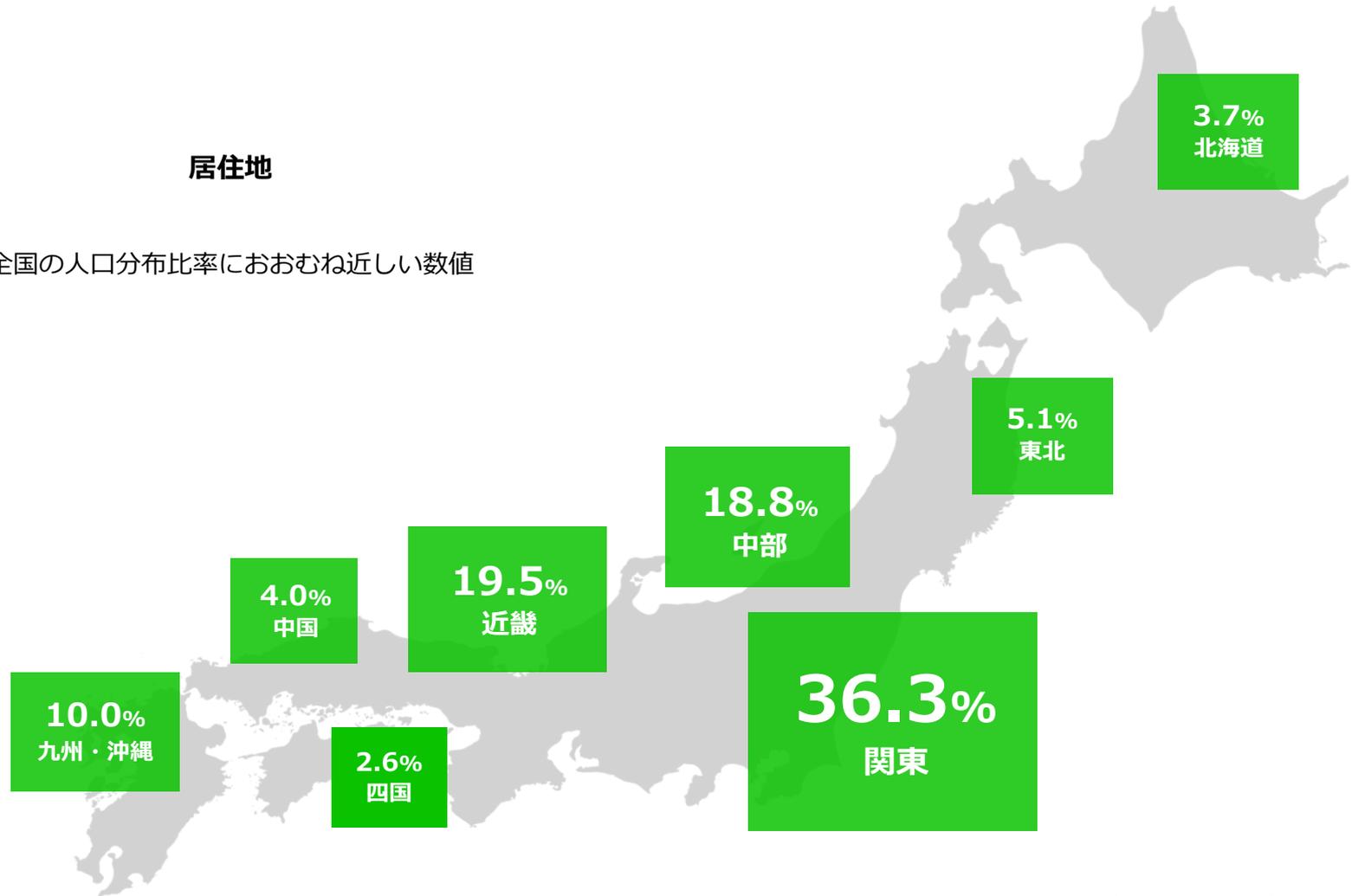
会社員がもっとも多く
ついで主婦や学生が多い

調査機関：マクロミル社・インターネット調査(2017年7月実施/全国15~69歳のLINEユーザーを対象/サンプル数2,060)

LINEユーザー属性（居住地）

居住地

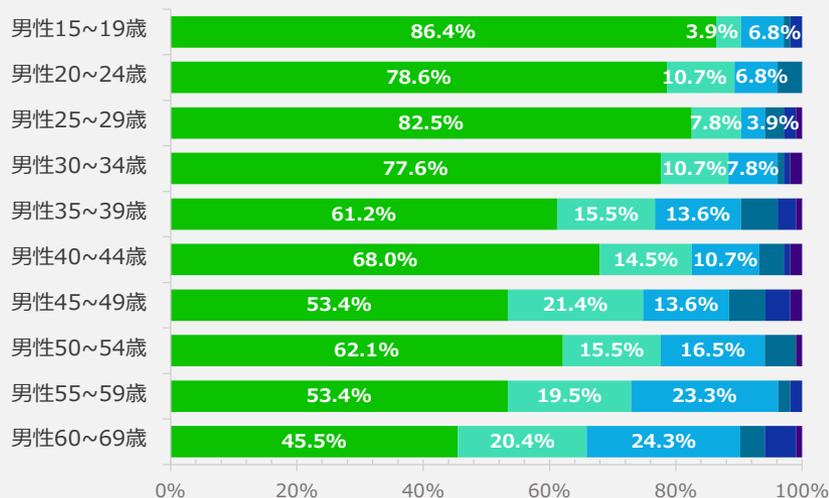
全国の人口分布比率におおむね近い数値



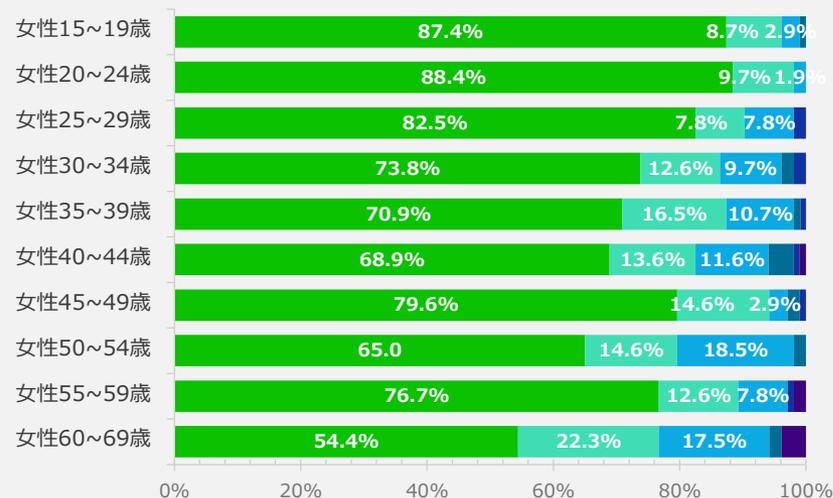
調査機関：マクロミル社・インターネット調査(2017年7月実施/全国15～69歳のLINEユーザーを対象/サンプル数2,060)

LINEユーザー属性（性年代別の利用頻度）

男性



女性



- 毎日利用する
- 週4~5日は利用する
- 週1~3日は利用する
- 2週に1日程度利用する
- 月に1日程度利用する
- 上記以外の頻度で利用する

調査機関：マクロミル社・インターネット調査(2017年7月実施/全国15~69歳のLINEユーザーを対象/サンプル数2,060)

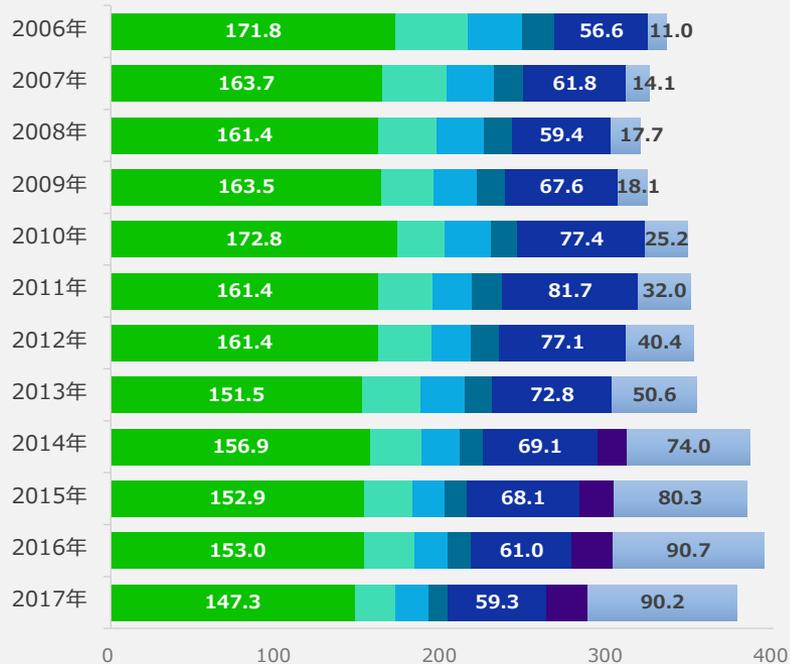
02 LINEのビジネス導入が進む背景

メディア環境の変化

若年層を中心にスマートフォン/携帯電話の利用時間が増加。10代～20代では他メディアの接触時間を上回っています。

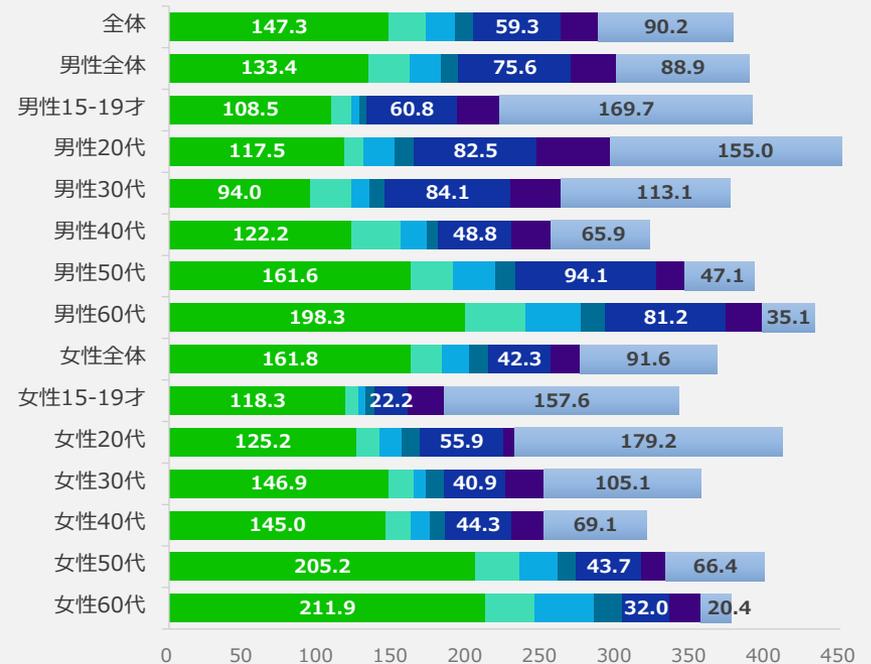
メディア総接触時間の時系列推移
(1日あたり・週平均)：東京地区

※単位：分



メディア総接触時間の性年代別比較
(1日あたり・週平均 2017年)：東京地区

※単位：分



■ テレビ ■ ラジオ ■ 新聞 ■ 雑誌 ■ パソコン ■ タブレット端末 ■ 携帯電話/スマートフォン

※タブレット端末は2014年より調査
※各メディア接触者の接触時間の合計

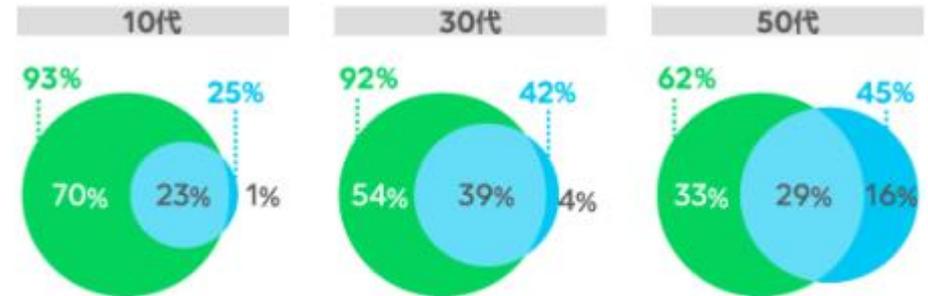
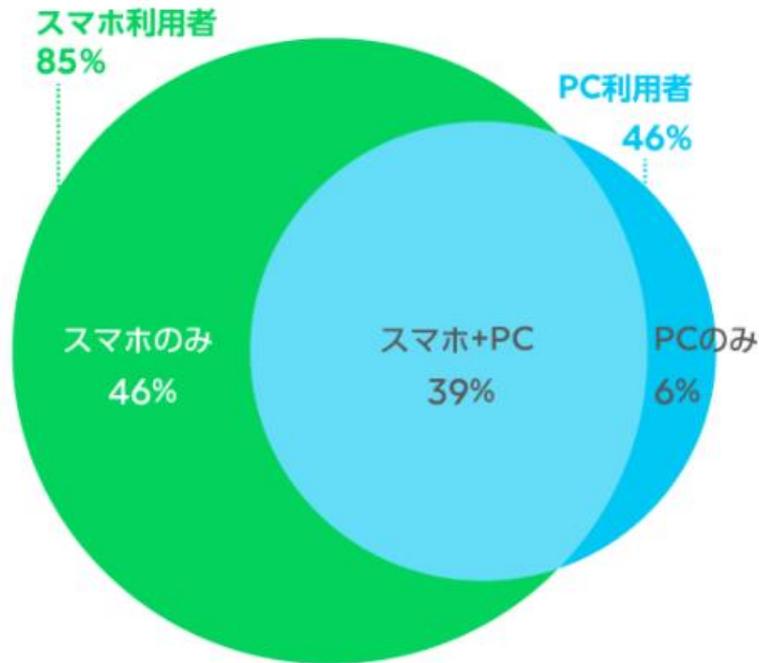
出典：博報堂DYメディアパートナーズ メディア環境研究所 「メディア定点調査2017」
<http://mekanken.com/mediasurveys/>

“スマートフォンのみ”で接触可能なユーザーが増えています

若年層を中心に、スマートフォンのみでインターネットに接触するユーザーが増えています。

アクティブなネット利用者の実態

(職場・学校利用を含む週1回以上のインターネット利用者、15～59歳)



出典：LINE調べ(訪問調査・2017年4月実施・n=759・15～59歳)
※小数第1位を四捨五入して表記

出典：【LINE】〈調査報告〉インターネットの利用環境 定点調査 (2017年上期)
<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2017/1819>

アプリダウンロード・利用は“一極集中”

ユーザーの時間の消費がスマートフォンにシフトしており、毎年数百万のアプリがリリースされます。しかし、そのほとんどがダウンロード・利用されることはありません。その中でも、LINEの利用率は非常に高くなっています。

月10回以上利用されるアプリは、わずか12個

月に10回以上利用する
アプリ数



利用されるアプリ
利用率TOP5

ライトユーザー

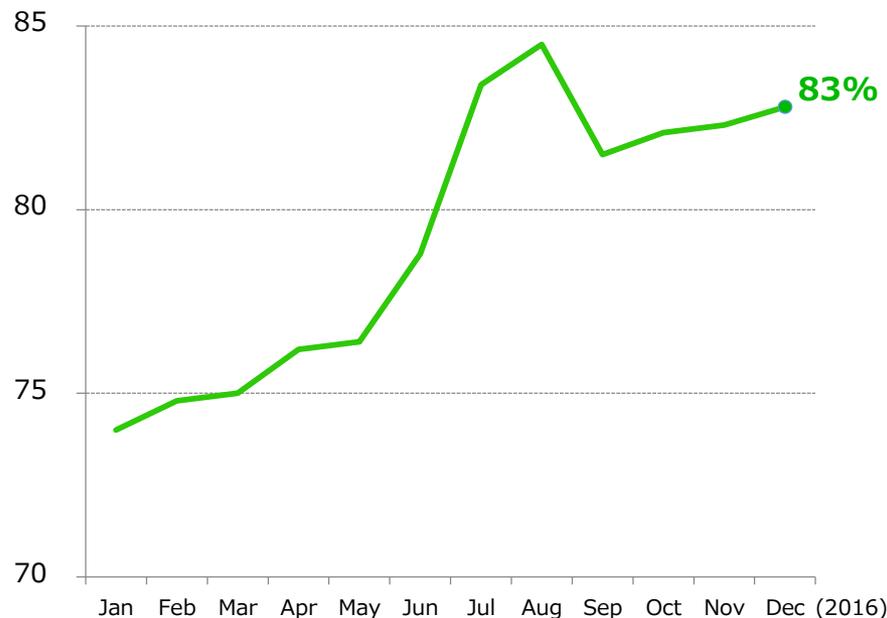
#	アプリ名	(%)
1	LINE	41%
2	Google Play	20%
3	Gmail	14%
4	Yahoo! JAPAN	13%
5	Google Search	13%

ヘビーユーザー

#	アプリ名	(%)
1	LINE	90%
2	Pokemon GO	48%
3	Twitter	47%
4	Facebook	42%
5	Google Play	40%

アプリの83%が、消費者の目に触れない

App Storeランキング外 = 検索にも表示されない
アプリが増えています

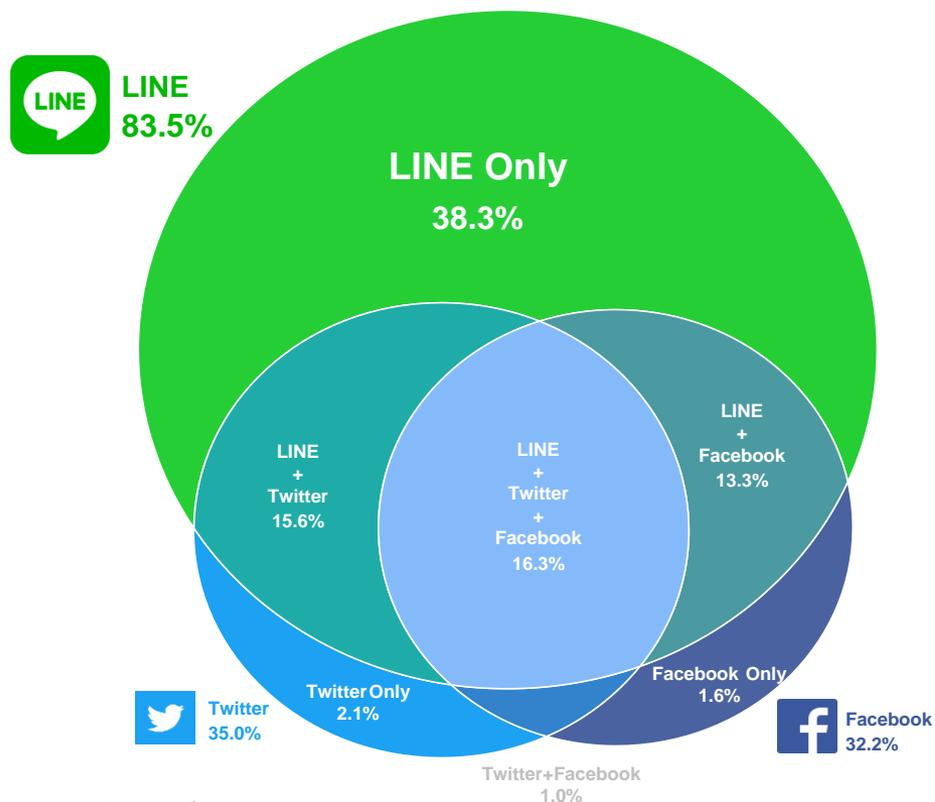


出典1：ニールセン Nielsen Mobile NetViewの2016年10月発表データをもとにLINE社で加工
出典2 Adjust “The Undead App Store The course for discovery in 2015”の発表データをもとに加工

LINEの強み：他サービスと比較したリーチ力

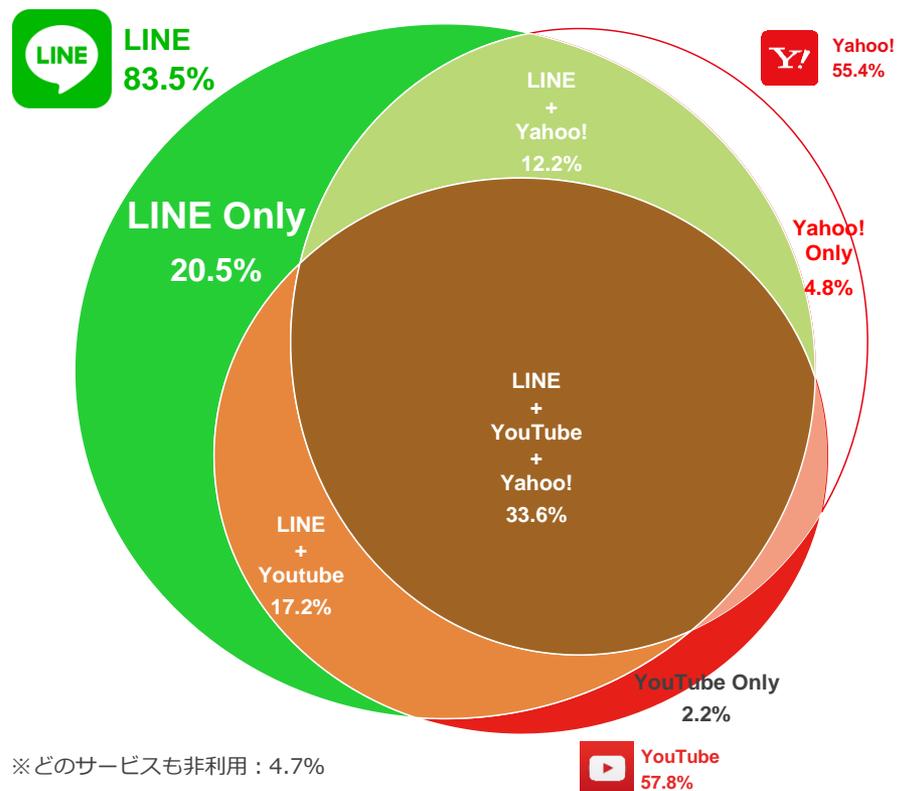
国内7,000万人以上のMAUを基盤にしているため、利用率が高いだけでなく、LINEのみでリーチ可能なユーザーが多く存在しています。

普段スマートフォンで利用しているSNS



※どのサービスも非利用：11.9%

普段スマートフォンで利用しているサービス



※どのサービスも非利用：4.7%

調査機関：マクロミル社・インターネット調査
(2017年7月実施/全国15~69歳のスマートフォンユーザーを対象 サンプル数18,096)

03 LINEの企業アカウント

LINEの企業アカウントについて

LINEのプラットフォーム上で広告主様の「アカウント」を開設し、ユーザーとメッセージを通じてコミュニケーションを図ることが可能です。



企業とユーザーとのコミュニケーション手段として定着

LINEの企業アカウント数は現在も増え続けており、企業からの情報を受け取る手段として定着いたしました。

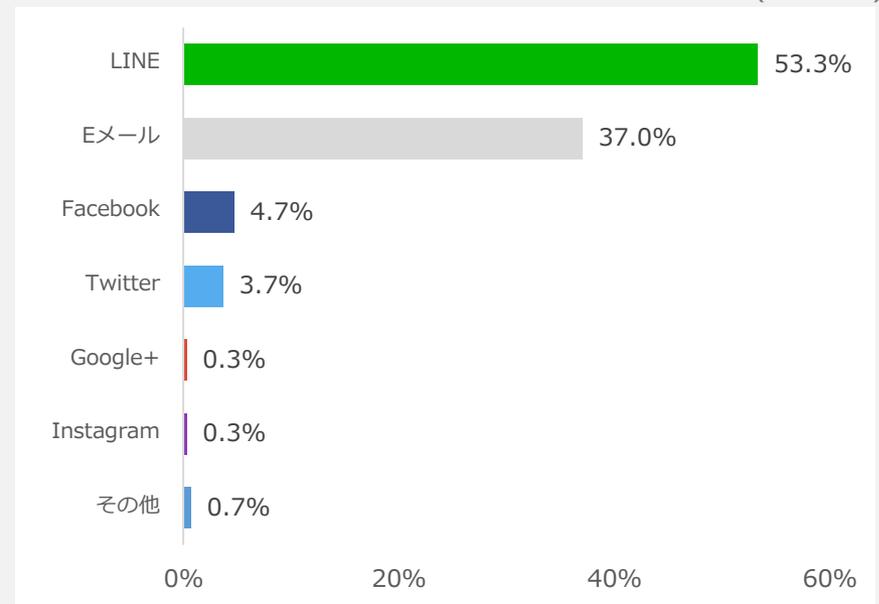
LINE公式アカウント（企業アカウント）の数

※日本国内の公式アカウントとビジネスコネクタアカウントの総数（LINE@は除く）



企業・ブランドからの情報を受け取る手段として、最も利用するサービス ※

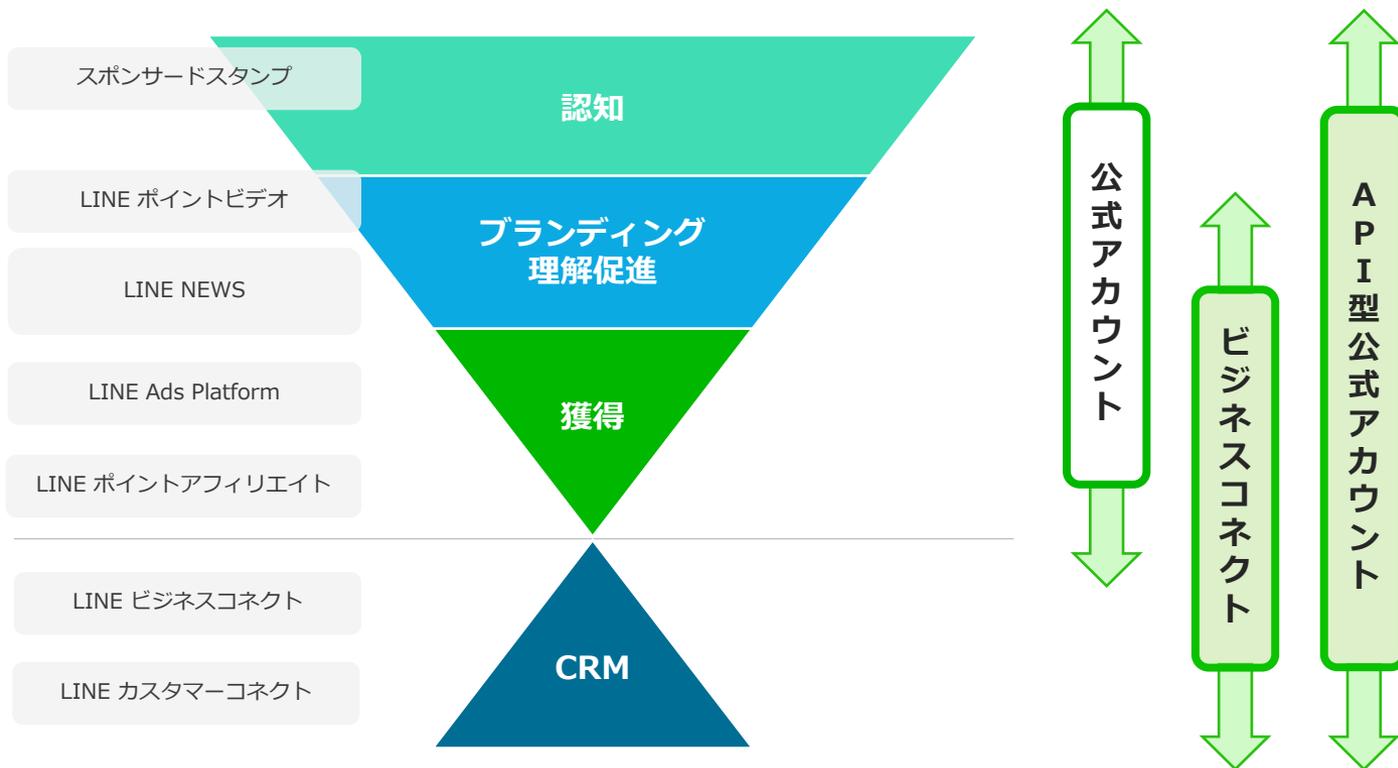
(単数回答)



※出典：読まれているのはEメールよりLINE —— 「企業・ブランドから情報を受け取るサービスに関する調査」より（日経デジタルマーケティング 2015/10/20）をもとにLINE社で加工
<http://business.nikkeibp.co.jp/atcldmg/15/217984/10190009>

マーケティングファネル

認知からCRM活用まで、マーケティングファネルの全体においてLINEをご活用いただけます。
特に、公式アカウントは単体でマーケティングファネル全体をカバーできる商品になっています。



04 各種企業アカウントのご紹介

LINEの各種企業アカウント

LINEの企業向けアカウントには、公式アカウントとビジネスコネクト、カスタマーコネクト、LINE@があります。また、ビジネスコネクトとカスタマーコネクトは、単体での利用のほか公式アカウントのオプション機能として活用いただくこともできます。

LINE 公式アカウント

数十万～数百万単位のユーザーへ
“マスリーチ”規模の友だち追加

API型公式アカウント
(オプションでビジネスコネクト/
カスタマーコネクト機能付与)

API
利用

LINE Business Connect LINE Customer Connect

友だちの情報に応じて配信を最適化、
より高いパフォーマンスを追求

LINE@

店舗単位で利用できる
小規模アカウント

各種企業アカウント提供機能の比較

	API型 公式アカウント	公式アカウント	ビジネスコネク アカウント	カスタマーコネク 専用アカウント	LINE@ ※6
有効友だち数	無制限	無制限	無制限	～10万人まで	～10万人まで
メッセージ送信数への課金	従量制	従量制	従量制	なし	なし
カスタマーコネク ト利用	○	×	○	○	×
ビジネスコネク ト利用	○	×	○	×	×
公式アカウント一 覧掲載	○	○	△ ※1	×	△ ※1,4
管理画面からのメ ッセージ送信 (一斉、ターゲ ティング)	○	○	×	×	○
APIを利用したメ ッセージ送信	○	×	○	△ ※3	△ ※5
モバイル広告ID指 定メッセージ	○	○	○	×	×
リッチメニュー	○	○	○	○	○
スポンサードスタ ンプ	○	○	×	×	×
ダイレクトスタンプ /ミッションスタ ンプ	○	○	○	×	×
タイムライン投稿	○	○	○ ※2	×	○

※1：公式アカウント一覧のホームタブ、カテゴリタブ内にある各カテゴリ（グルメ・フード等）のランキング部分にのみ掲載されます（提供に際しては訴求内容等を審査します。その結果によってはご提供できない場合があります。）

※2：タイムラインへの投稿は月4回まで可能です（提供に際しては訴求内容等を審査します。その結果によってはご提供できない場合があります。）

※3：ユーザ起点ではない、企業からのメッセージを送信する目的でのメッセージ送信はご利用いただけません。またメッセージ送信はCCオプションを通じてのみ送信が可能です。

※4：認証済みアカウントのみが表示されます。

※5：プロ(API)プランのみのご提供となります。

※6：LINE@に関する詳細のご確認ならびにお問合わせは公式WEBページまでお願いいたします。 <http://at.line.me/jp/>

05 LINE公式アカウント

高いリーチを獲得できるLINE公式アカウント

開設されたLINE公式アカウントはLINEのプラットフォームの中に露出されるため、マスメディア並のユーザー数に友だち登録されます。

スポンサードスタンプと連動することで、さらに友だち数の増加が見込めます。

平均友だち数

スタンプ連動型含む

610万人以上

出典：自社調べ 2017年9月末時点
※友だち数はブロックユーザーを含んだ総数

スポンサードスタンプ連動効果

スタンプ配布期間中の
平均友だち増加数

約350万人

出典：自社調べ
2016年10月～2017年9月末時点
※集計対象は初回実施スタンプ
※スタンプは配布期間終了したもの全て
※友だち数はブロックユーザーを含んだ総数

LINEの強み：来店・購買に効果を出せる広告

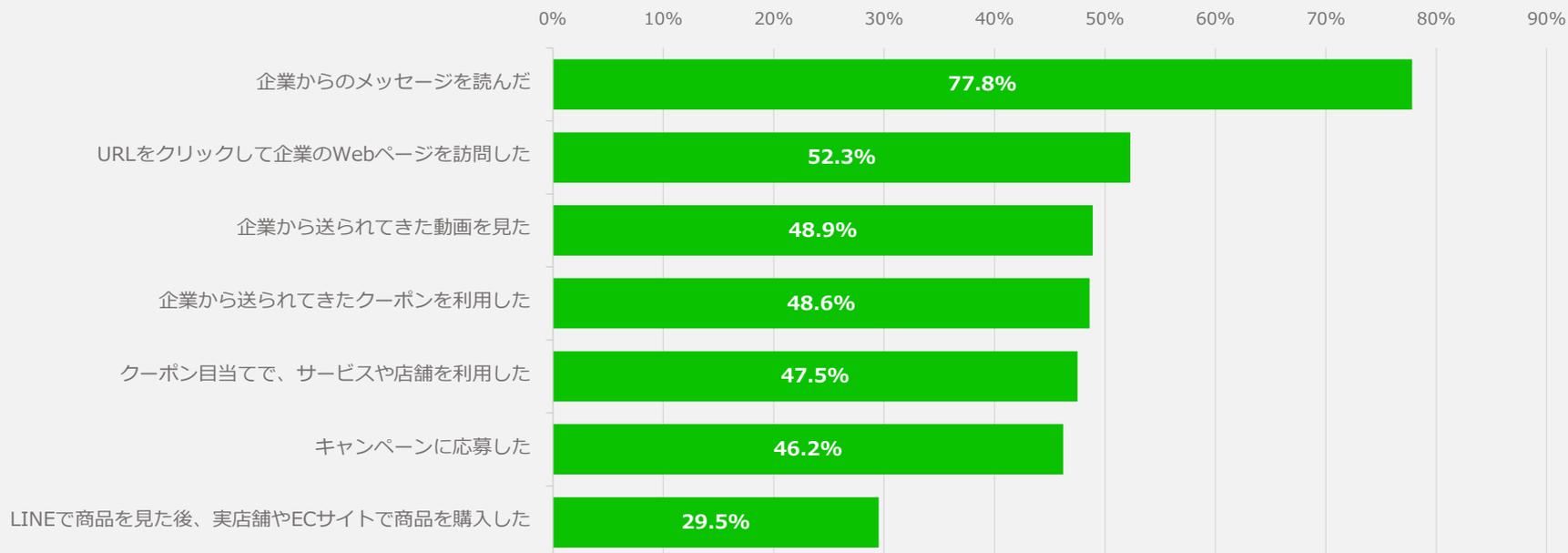
80%近くのユーザーが、企業からのメッセージを閲覧。

また、半数がクーポン利用やサイト訪問、キャンペーン応募を行っています。

LINEの公式アカウントで企業と「友だち」になって、実施したこと

あなたがLINE公式アカウントで企業と「友だち」になったあと、
経験したことのある行動の有無についてそれぞれお選びください。

(複数回答)



調査機関：マクロミル社・インターネット調査（2017年7月実施/全国15～69歳のLINEユーザーを対象 サンプル数2,060）

LINE公式アカウント 2つの主な機能

LINE公式アカウントでは、アカウントを友だち登録したユーザーに向けて、一斉にメッセージを配信したり、タイムラインへの投稿を流すことができます。

メッセージ

ユーザーのアクションにつなげる効果



PUSH

ユーザーにメッセージが届くと通知されます。

単方向

ユーザーへ一斉にメッセージを配信することができます。

タイムライン

エンゲージメント形成に高い効果



PULL

投稿内容がタイムラインに流れます。通知はされません。

双方向

コメントや“いいね”を通じてユーザーとコミュニケーションをとることができます。

メッセージとタイムラインの投稿カウント方法

メッセージ配信は、最大3吹き出しまでを1メッセージとカウント。

タイムライン投稿は、1投稿につき1メッセージとカウントいたします

メッセージ

最大3吹き出し1メッセージ

1吹き出し

1吹き出し

1吹き出し



1メッセージ

配信設定の吹き出しごとの間隔は最大3分となります。
それ以上の間隔を空けての配信は追加配信となります。

タイムライン

それぞれ1投稿1メッセージ

1メッセージ

1メッセージ



メッセージ機能

自社のLINE公式アカウントを友だち追加したユーザーに対し、一括でメッセージを送ることができます。メッセージが届くとユーザーに通知されるため、開封率が高いのが特徴。ユーザーにとってメリットのあるメッセージを送ることで高い誘導効果が見込めます。



※メッセージの通知は、ユーザー自身でOFFに設定することもできます。

公式アカウント メッセージ内機能一覧

LINE公式アカウントの様々なメッセージ機能

メッセージをよりリッチに演出するための機能

ターゲティング配信を行うための機能



リッチメッセージ



リッチビデオ
メッセージ



ユーザー属性/
セグメントメッセージ

アカウントを便利にする各種機能

ナビゲーション機能



クーポン、抽選ページ、
PRページ、リサーチページ



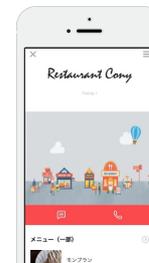
自動応答



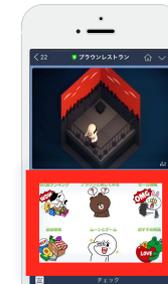
キーワード応答



ショップ
カード



アカウント
ページ



リッチメニュー

リッチメッセージ

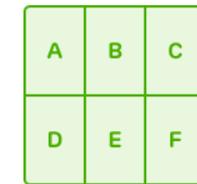
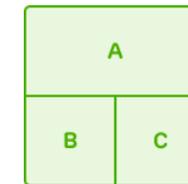
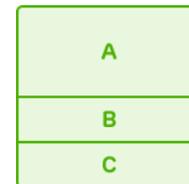
リッチメッセージは、画像やテキスト情報を1つのビジュアルにまとめ、簡潔でわかりやすい訴求が実現できる機能です。通常のテキストメッセージよりも高い誘導効果が見込めます。



※ご制作用のガイドラインを別途お渡しいたします。

リッチメッセージの例

1つのエリアに対し、
画像を1枚、URLを1つ、設定することができます



リッチビデオメッセージ

リッチビデオメッセージは、自動再生される動画をメッセージとして送ることができる機能です。縦型/横型/正方形など様々な動画形態に対応しており、縦型動画ならトーク画面を専有するリッチな動画表現が可能となります。加えて遷移先を設定することで、動画視聴を経たユーザーを外部サイトに誘導することも可能です。



特徴

1. 自動再生の動画メッセージを送信できます

動画の表現力をユーザーに高い確率で届けます。

2. 縦型/横型など様々な動画形態に対応

縦型



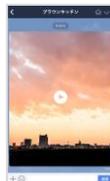
正方形



横型



3. 遷移先の設定で動画に興味を持ったユーザーを誘導可能



トーク画面で動画が自動再生されます。タップでプレイヤーによる全画面表示

※自動再生時は無音

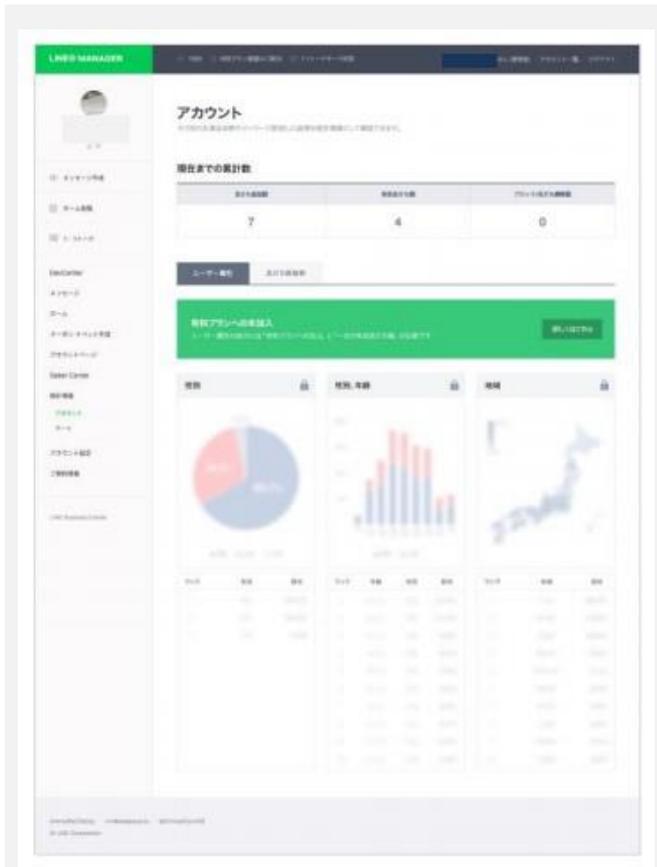


動画再生終了後ユーザーの行動を促すボタンが表示されます

※ボタンの文言は規定のものから選択

ユーザー属性/セグメントメッセージ

アカウントの友だちとなっているユーザーの属性情報の閲覧、メッセージのみなし属性別のセグメント配信が可能です。アカウントのユーザー層を把握し、年齢層・性別・地域に合わせたアカウント運営やメッセージ配信を行うことで効果の最大化を図ることができます。※通常のメッセージと同料金でのご提供となります。



セグメントのデータについて

閲覧できるデータ

- ✓ 性別
- ✓ 年代
- ✓ 居住地（都道府県まで）

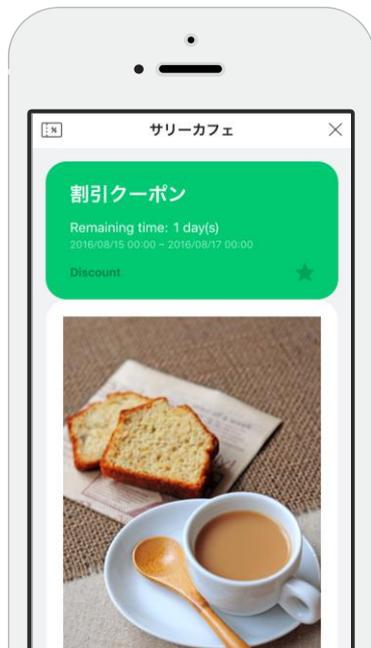
セグメント可能な属性

- ✓ 性別
- ✓ 年代
- ✓ 居住地（都道府県まで）
- ✓ 利用しているOS（iOS、Androidなど）
- ✓ 友だちになってからの期間

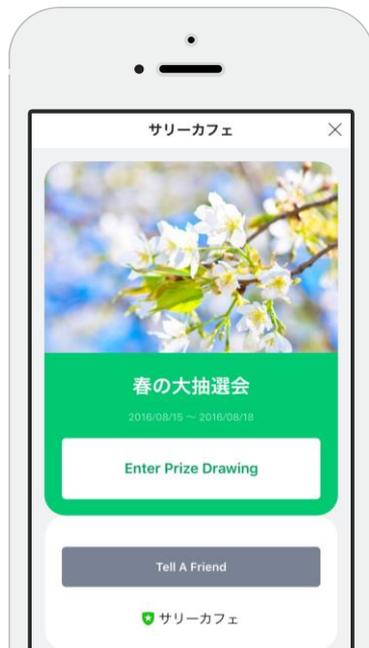
クーポン・イベント作成

クーポン・イベント作成では、クーポン、抽選ページ、PRページ、リサーチページが作成できます。作成したクーポン・イベントはメッセージ・タイムライン・キーワード応答・友だち追加時あいさつなどで送信・投稿が可能です。

クーポン



抽選ページ



PRページ



リサーチページ



LINE公式アカウントのクーポン機能がCoupon Bookに対応しました。詳しくはこちら。
<https://lin.ee/c1pOhNw/adtu/info>

自動応答機能、キーワード応答機能

ユーザーからトークで話しかけられた際に、自動で送信されるメッセージを登録することができます。キーワードをあらかじめ設定しておくことで、それに基づいて自動で返信を行う「キーワード応答機能」もご活用いただけます。

自動応答機能

メッセージは
ランダムに送信されます



キーワード応答機能

ユーザーが話しかけた内容について、
定められたメッセージを「完全一致」で返信します

インタレストマッチ、ユーザーの悩み相談への回答、
店舗情報の検索、クイズ企画などの様々な活用が可能です。

クイズ企画



クーポン配布



店舗検索



LINEショップカードとは

商品購入やサービス利用・来店などのインセンティブとして、デジタルのポイントをLINE上で発行・管理できる機能です。

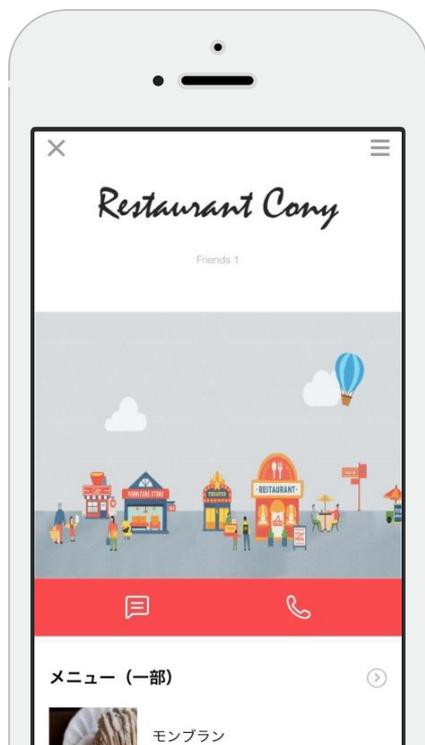


アカウントページ

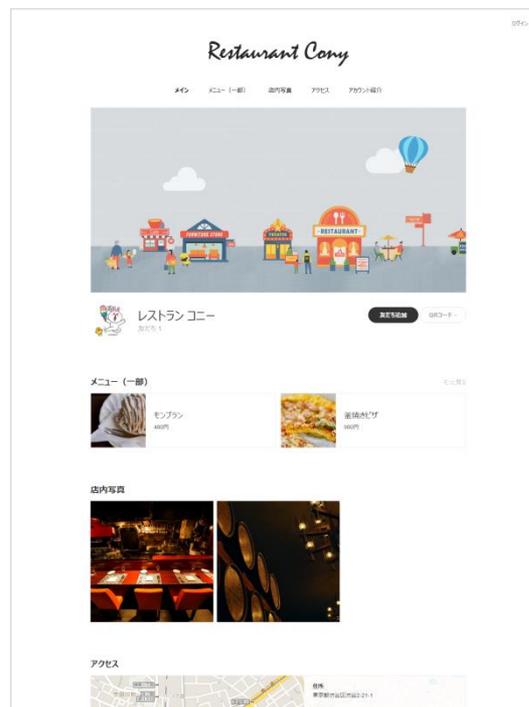
企業やブランドの基本情報を掲載できるページです。
Web上にも公開され、アカウントの強力な認知経路となります。

アカウントページの表示

スマートフォン版
(LINEアプリ内/Web)

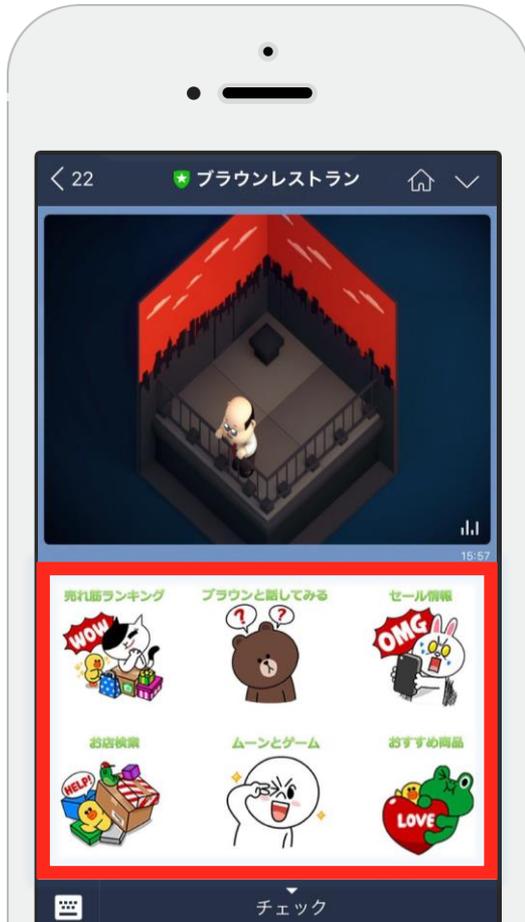


PC Web版



様々な用途に使える強力なナビゲーション、リッチメニュー

リッチメニューは、公式アカウントのトークを訪れた際、画面下部に大きく開くメニューです。メニュー内をタップすると、外部サイトへの誘導や、事前に設定したキーワードの送信などを促すことが可能です。

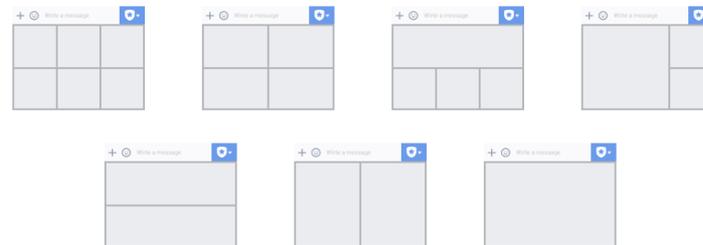


特徴

トーク訪問時に画面下部を大きく専有し、
強かに遷移先をアピールします

- 画面下で大きく開くメニュー
- 分割単位ごとに異なるリンク先や吹き出し設定が可能
- 分割は複数のテンプレートから選択可能
- 管理画面から期間を指定して表示・非表示を選ぶことも可能

選べるテンプレート



タイムライン投稿

LINE公式アカウントを友だち登録しているユーザーのタイムライン上に情報を投稿することができます。ユーザーは投稿に「いいね」や「コメント」をつけることができるため、コミュニケーションの場として活用いただけます。



さらに

テキスト情報の他に、下記のような情報も投稿することができます。



スタンプ



画像・動画



リンク

※いいね/コメント設定は、受け取る、いいねのみを受け取る、受け付けられないの3つから選べます。

※コメントは全て承認制となり、承認後に公開されます。

タイムライン投稿の共有機能

投稿された情報は、ユーザーがメッセージやタイムライン上で友だちに「共有」することができます。共有された情報は、LINE公式アカウントと友だちになっていないユーザーも見ることができるため、友だち数以上の認知拡大が期待できます。



トークに共有

共有したい友だちやグループを選択して、トークに共有



タイムラインへ共有

いいねボタンや、スタンプ・テキスト入力でタイムラインへ共有



他のアプリでシェア、リンクをコピー

LINE公式アカウント 料金体系

メッセージ

エントリープラン
もしくは継続プランより、
ご希望の配信数をご選択いただけま
す。
追加分を別途ご購入いただけます。



送信回数

ご契約プランに応じた回数

タイムライン

規定の投稿数が
ご契約プランに含まれており、
追加分を別途ご購入いただけます。



投稿回数

ご契約プランに応じた回数
(継続プランは4回/月)

追加投稿分は“ターゲットリーチ”※に応じた料金

※性別、年代、エリアでのターゲティングメッセージの送信対象となる友だちの母数を指します。

有効友だちのうち、LINEおよびファミリーサービスを活発に利用し、属性が高い精度で推定できる友だちが含まれます。

有効友だち数を基準とした料金としていましたが、よりアクティブなユーザーの公式アカウントの友だち登録状況を鑑み、2017年4月1日より「ターゲットリーチ」に移行いたしました。

LINE公式アカウント エントリープラン

期間限定のキャンペーンはもちろん、中長期のご開設前に効果をお試しいただくためのLINE公式アカウントご開設時の初期プランです。

オススメ

契約期間	4週間	8週間	12週間	12週間
価格	800万円（税別）	1,200万円（税別）	1,000万円（税別）	1,500万円（税別）
メッセージ配信総数	最大5メッセージまで	最大10メッセージまで	最大7メッセージまで	最大15メッセージまで
1メッセージの最大単位	同時に3回連続の投稿（吹き出し）までが対象 ※配信設定の吹き出しごとの間隔は最大3分			
メッセージの追加投稿	1投稿あたり120万円（税別）			
メッセージ配信頻度	最大週1～2回まで			
タイムライン投稿数	最大5投稿まで	最大10投稿まで	最大7投稿まで	最大15投稿まで
タイムライン追加投稿の場合	1投稿あたり20万円（税別）			
掲載開始日／枠	毎週火曜日／3枠（公式アカウント内各カテゴリ。今後カテゴリ名称変更の可能性があります）			
配信対象	日本国内のみ			
配信内容	テキスト情報（URL含む）、画像、動画、クーポン、抽選ページ、PRページ、リッチメッセージ、リッチビデオメッセージ、リサーチページの送信可 ※ただし内容を変更する可能性があります			
LIVE / ON AIR機能	詳細についてはお問い合わせください			

掲載審査について

あらかじめ開設するアカウントの概要をいただき、LINEとの親和性、ユーザーメリット、メッセージ内容等を勘案し、審査をさせていただきます。審査の結果、開設をお断りさせていただく場合がございますので、ご了承ください。※ホーム・タイムライン投稿のLINE内掲載に関しては、仕様が変わることがございますのでご了承ください。

ご注意 メッセージ・タイムラインともに2018年1月-3月期分の価格・スペック内容となります。2018年4-7月期分に関しては、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

LINE公式アカウント エントリー半年・年間契約プラン

「半年もしくは1年間」の長期契約が初回契約時より選択いただけます。アカウント開設と同時に、スポンサードスタンプやダイレクトスタンプなどで友だち数の増加施策を行いたい場合におすすめのプランです。

契約期間	6ヶ月	12ヶ月
価格	初月日割り費用 + 1,250万円 [=5ヶ月x250万円](税別) ※初月費用の計算方法は次ページをご確認ください	初月日割り費用 + 2,750万円 [=11ヶ月x250万円](税別) ※初月費用の計算方法は次ページをご確認ください
メッセージ配信数	月4回配信まで	
1メッセージの最大単位	同時に3回連続の投稿(吹き出し)までが対象 ※配信設定の吹き出しごとの間隔は最大3分	
メッセージの追加投稿	1投稿あたり120万円(税別)	
メッセージ配信頻度	最大週1~2回まで	
タイムライン投稿数	月4回配信まで	
タイムライン追加投稿	1投稿あたり20万円(税別)	
掲載開始日/枠	毎週火曜日/3枠 (公式アカウント内各カテゴリ。今後カテゴリ名称変更の可能性があります)	
配信対象	日本国内のみ	
配信内容	テキスト情報 (URL含む)、画像、動画、クーポン、抽選ページ、PRページ、リッチメッセージ、リッチビデオメッセージ、リサーチページの送信可 ※ただし内容を変更する可能性があります	
LIVE / ON AIR機能	詳細についてはお問い合わせください	

※本プランの支払いには、初月一括の支払いか月次支払を選択可能です。

掲載審査について

あらかじめ開設するアカウントの概要をいただき、LINEとの親和性、ユーザーメリット、メッセージ内容等を勘案し、審査をさせていただきます。審査の結果、開設をお断りさせていただきます場合がございますので、ご了承ください。

ご注意 メッセージ・タイムラインともに2018年1月-3月期分の価格・スペック内容となります。2018年4-7月期分に関しては、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

LINE公式アカウント エントリー半年・年間契約プラン

追加メッセージ投稿・タイムライン投稿については

追加メッセージ投稿	→	1通ごとに 120万円 （固定）
追加タイムライン投稿	→	1通ごとに 20万円 （固定）

初月の開始タイミングによる「初月日割り費用」と「投稿可能回数」について

「初月日割り費用」について

現状継続プラン同様に、標準月額費用「250万円」を31で割った数×利用日数で計算
（例）月の中旬で掲載スタートし合計15日間利用する場合の初月費用
 $250 \div 31 \times 15 \approx 1,200,000$ 円(10,000円未満切り捨て)

「初月メッセージ・タイムラインの投稿可能数」について

現状継続プラン同様に、標準投稿回数「4」を31で割った数×利用日数で計算
（例）月の中旬で掲載スタートし合計15日間利用する場合
 $4 \div 31 \times 15 = 1.935$ 回（小数点以下四捨五入処理で「2」回のメッセージとタイムライン投稿が可能）

ご注意 メッセージ・タイムラインともに2018年1月-3月期分の価格・スペック内容となります。2018年4-7月期分に関しては、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

LINE公式アカウント 継続プラン

エントリープランのご契約が満了した後、継続してLINE公式アカウントの運用をご希望される場合は、継続プランでの料金が適用されます。

契約期間	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
価格/メッセージ配信頻度	エントリープランご契約中のターゲットリーチ（※1）と、配信予定メッセージ数からお見積りいたします。別頁の料金早見表をご確認ください。（※2）（※3）（※4）（※5）		
配信対象	日本国内のみ		
配信内容	テキスト情報（URL含む）、画像、動画、クーポン、抽選ページ、PRページ、リッチメッセージ、リッチビデオメッセージ、リサーチページの送信可 ※ただし内容を変更する可能性があります		
LIVE / ON AIR機能	詳細についてはお問い合わせください		

（※1）ターゲットリーチは、管理画面内「統計情報>アカウント」ページ内「ターゲットリーチ」を基準に算出いたします。

（※2）価格は、ターゲットリーチ・メッセージ配信通数（およびタイムライン投稿数）により変動いたします。

継続プランお見積りにおいては、エントリープラン終了末日時点のターゲットリーチを適用いたします。

（※3）継続プランご契約中での金額変更はいたしません。

（※4）メッセージ数の前借り・繰り越しは不可とさせていただきます。

（※5）継続プラン中の追加メッセージについてはお問い合わせください。

ご注意 メッセージ・タイムラインともに2018年1月-3月期分の価格・スペック内容となります。2018年4-7月期分に関しては、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

継続プランへの移行ガイドライン

ターゲットリーチについて

- 継続プランお見積り時ターゲットリーチは、エントリープラン終了末日時点のターゲットリーチを適用するものとします。

継続プラン適用期間について

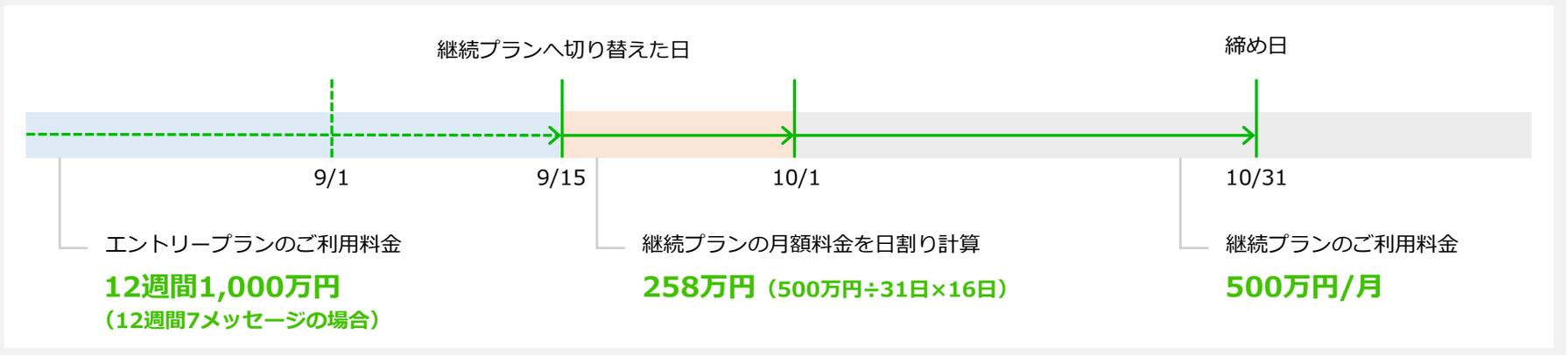
- 月の初日から3ヶ月後MAX1年の末日までを継続プランの最小適用期間とします。

※月初以外のタイミングで切り替わる場合、切替月の翌月末日を締め日として請求させていただきます。

切替月内の継続プラン移行後の料金は、月に関わらず月額継続料金を31日で割り、日割り計算いたします。

(1,000円以下は切り捨て) ※日割り分は継続プランに含みません。

例) 9/15に、ターゲットリーチ180万人で継続プラン（月2回配信）へ切り替えた場合



ご注意

メッセージ・タイムラインともに2018年1月-3月期分の価格・スペック内容となります。2018年4-7月期分に関しては、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

継続プラン メッセージ料金表

エントリープランのご契約が満了した後、継続してLINE公式アカウントの運用をご希望される場合は、2017年4月1日より継続プランでの料金が適用されます。

ターゲット リーチ	月額料金（税別）				
	月1回配信まで	月2回配信まで	月3回配信まで	月4回配信まで （週1回まで）	5通目の追加費用 （目安）
10万人～	250万円（@25.0）	250万円（@12.5）	250万円（@8.33）	250万円（@6.25）	50万円～（@5.00）
20万人～	250万円（@12.5）	250万円（@6.25）	250万円（@4.17）	250万円（@3.13）	50万円～（@2.50）
30万人～	250万円（@8.33）	250万円（@4.17）	250万円（@2.78）	275万円（@2.29）	55万円～（@1.83）
40万人～	250万円（@6.25）	250万円（@3.13）	275万円（@2.29）	325万円（@2.03）	65万円～（@1.63）
50万人～	250万円（@5.00）	250万円（@2.50）	312.5万円（@2.08）	375万円（@1.88）	75万円～（@1.50）
60万人～	250万円（@4.17）	275万円（@2.29）	350万円（@1.94）	425万円（@1.77）	85万円～（@1.42）
70万人～	250万円（@3.57）	300万円（@2.14）	387.5万円（@1.85）	475万円（@1.70）	95万円～（@1.36）
80万人～	250万円（@3.13）	325万円（@2.03）	425万円（@1.77）	520万円（@1.63）	104万円～（@1.30）
90万人～	250万円（@2.78）	350万円（@1.94）	462.5万円（@1.71）	560万円（@1.56）	112万円～（@1.24）
100万人～	250万円（@2.50）	375万円（@1.88）	500万円（@1.67）	600万円（@1.50）	120万円～（@1.20）
150万人～	312.5万円（@2.08）	500万円（@1.67）	650万円（@1.44）	800万円（@1.33）	160万円～（@1.07）
200万人～	375万円（@1.88）	600万円（@1.50）	800万円（@1.33）	1,000万円（@1.25）	200万円～（@1.00）
300万人～	500万円（@1.67）	800万円（@1.33）	1,075万円（@1.19）	1,300万円（@1.08）	260万円～（@0.87）
400万人～	600万円（@1.50）	1,000万円 （@1.25）	1,300万円（@1.08）	1,575万円（@0.98）	315万円～（@0.79）
500万人～	700万円（@1.40）	1,150万円 （@1.15）	1,525万円（@1.02）	1,775万円（@0.89）	355万円～（@0.71）

ご注意 メッセージ・タイムラインともに2018年1月-3月期分の価格・スペック内容となります。2018年4-7月期分に関しては、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

継続プランの追加メッセージ料金

継続プラン中は、契約時の決められた配信数内であれば、月額金額のみの料金となりますが決められた配信数を超過した場合は追加メッセージ料金が発生します。

①	契約時の ターゲットリーチ	管理画面上の統計情報より参照
②	追加配信を行った 月初のターゲットリーチ	
③	月1~4回内での 1配信あたりの追加料金	<p>①の時点の契約レンジから②が変更が無い場合は = 料金表1~4回の差分 例) 契約時：100万人（3回配信）→ 追加配信時：100万人 600万円 - 500万円 = 100万円（追加メッセージ料金）</p> <p>レンジ変更が有る場合は = ①契約時と②追加配信時の差分 例) 契約時：100万人（3配信）→ 追加配信時：200万人 1,000万円 - 500万円 = 500万円（追加メッセージ料金）</p>
④	月5回の場合の 1配信あたりの追加料金	<p>基本はメッセージ料金表（目安）に準じますが、追加料金の算出金額は以下になります。 ②のターゲットリーチ×5通目の配信単価 = N万円（10,000円未満切り捨て） ※月6回以降の追加料金に関しては、お問い合わせください。</p>
⑤	エントリー期間中の 追加料金	エントリー料金表にある、追加費用に準ずる

ご注意

メッセージ・タイムラインともに2018年1月-3月期分の価格・スペック内容となります。2018年4-7月期分に関しては、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。ご契約更新時に、ターゲットリーチ数のレンジが下がる場合は弊社営業までご相談ください。

継続プランのタイムライン料金

継続プランでは、タイムラインの投稿は一律月4回まで基本料金に含まれます。
月5投稿目以降は、ターゲットリーチにより、1通ごとでの課金 ※1 となります。

継続プラン

ターゲットリーチ ※2	100万人未満	100万人～300万人未満	300万人以上
月4回までの投稿	継続プラン料金に含める ※3		
月5回以上投稿の場合の 1通あたりの料金（税別） (10,000円未満切り捨て)	ターゲットリーチ×0.2円	ターゲットリーチ×0.15円	ターゲットリーチ×0.1円

(※1) ご請求は、月末締めにて当該月の追加料金を計算。翌月2営業日目に請求額をお伝えいたします。

(※2) ターゲットリーチは、当月初日分にて計算いたします。

(※3) タイムライン投稿数の前借り・繰り越しは不可とさせていただきます。

ご注意 メッセージ・タイムラインともに2018年1月-3月期分の価格・スペック内容となります。2018年4-7月期分に関しては、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

LINE公式アカウント ガイドライン

配信メッセージの主体が、LINE内で完結したユーザーベネフィットを提供することのできる情報であることを原則とし、下記のような情報を配信・投稿することを禁止しております。

ダブルスポンサー広告（広告枠の再販）に該当する投稿

弊社が禁止している商材を訴求する内容の投稿

投機心や射幸心を煽る可能性のある表現を含む投稿

ユーザーが不快と感じる可能性のある表現を含む投稿

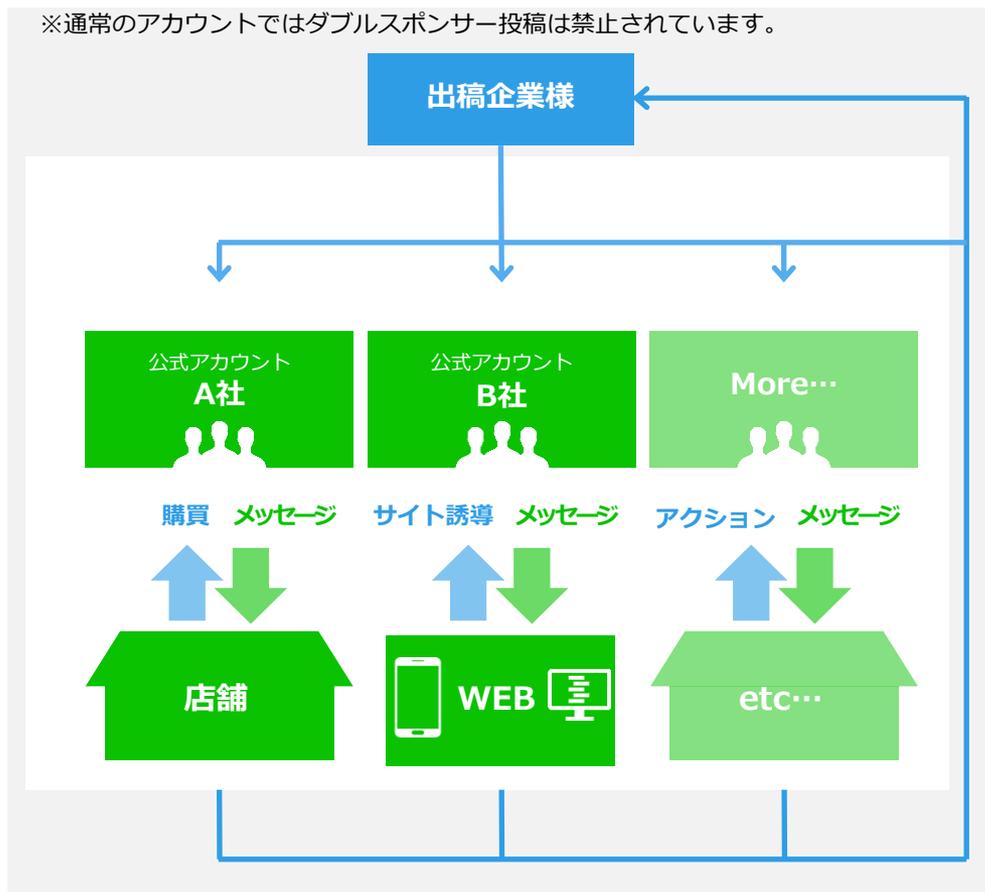
LINEの機能を用いて個人情報を取得する表現を含む投稿

上記の詳細は、別資料（[考査ガイドライン](#)）にてご案内いたします。上記内容は変更になる場合がございます。

LINE コラボアカウント

多数のユーザーを抱える店舗やブランドのLINE公式アカウントを通じて、自社商品の販促クーポンや告知メッセージを配信できる施策です。出稿側は掲載企業の友だちにセグメントをかけてメッセージが送れるうえ、掲載側は出稿企業から収益を上げることができると、公式アカウントの運営費を軽減することができます。

※通常のアカウントではダブルスポンサー投稿は禁止されています。



コラボアカウントご参画アカウント

- ・ ローソン
- ・ ファミリーマート
- ・ マツモトキヨシ
- ・ @ c o s m e
- ・ VOGUE JAPAN
- ・ VOGUE GIRL
- ・ GQ JAPAN
- ・ WIRED
- ・ 東京カレンダー
- ・ non-no
- ・ Seventeen
- ・ MORE
- ・ BAILA
- ・ MAQUIA
- ・ SPUR
- ・ 美的
- ・ TOHOシネマズ
- ・ カタリナ

最新のコラボ参画状況や、詳細に関しては弊社営業担当へお問い合わせください。

LINE コラボアカウントのメリット

アカウント運営企業様は、貴社媒体との広告セット販売・店頭との連動など、幅広い活用が可能です。出稿企業様は、LINEアカウント開設の有無に関わらず、各アカウント別にセグメントされた「アカウントのファン」に対し、広告出稿が可能というメリットがあります。

アカウント運営企業様

LINEアカウントを活用した
協同ビジネス



FOR
BUSINESS

タイアップ広告とのセット販売・店頭連動

雑誌・WEBタイアップ広告、店頭施策との連動など、
貴社媒体とセットにした活用・販売が可能です。

公式アカウント費用の軽減に

レベニューシェアをした売上は、
LINE公式アカウント運営費に当てることが可能です。

出稿企業様

コラボアカウントを通じた
LINEでのメッセージ配信



FOR
ADVERTISERS

LINEアカウント未開設でも配信可能

コラボアカウントに出稿することで、LINEアカウントが未開設でも、
LINEのプッシュメッセージの効果を試すことができます

セグメントされたアカウントの「ファン」への配信

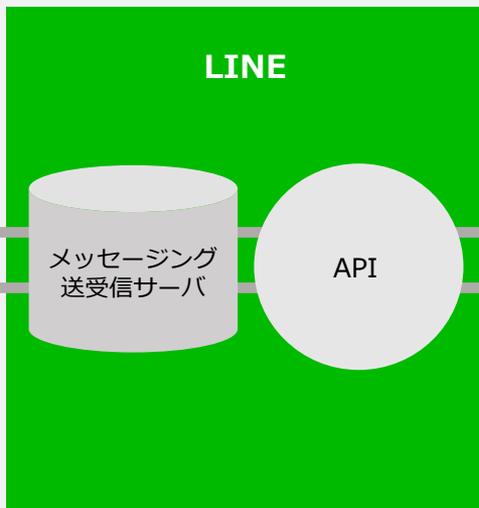
友だち登録しているのは、各企業・ブランドの「ファン」。
ターゲット層に則した、セグメントされた訴求が可能です。

06 LINE ビジネスコネク

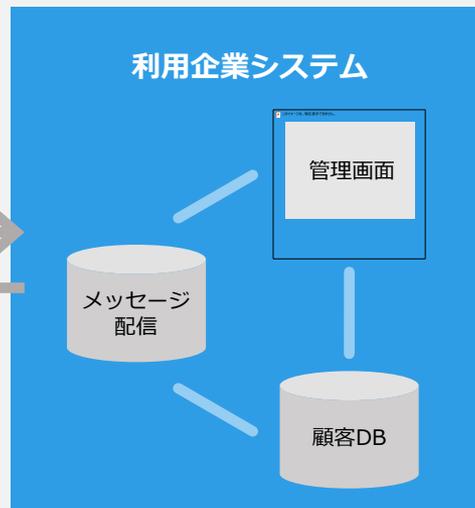
LINE ビジネスコネク

LINE公式アカウントの各種機能を企業向けにAPIで提供し、カスタマイズして活用できるサービスです。一方通行のメッセージ配信だけでなく、特定のLINEユーザーに対してより最適化されたメッセージを送り分けできるようになります。

LINE側ご提供範囲



利用企業側 開発範囲



LINE ビジネスコネクの概要 および LINEサービス関連の技術情報に関しては以下のサイトをご確認ください。

LINE ビジネスコネク公式サイト <http://lbc.line.me/>

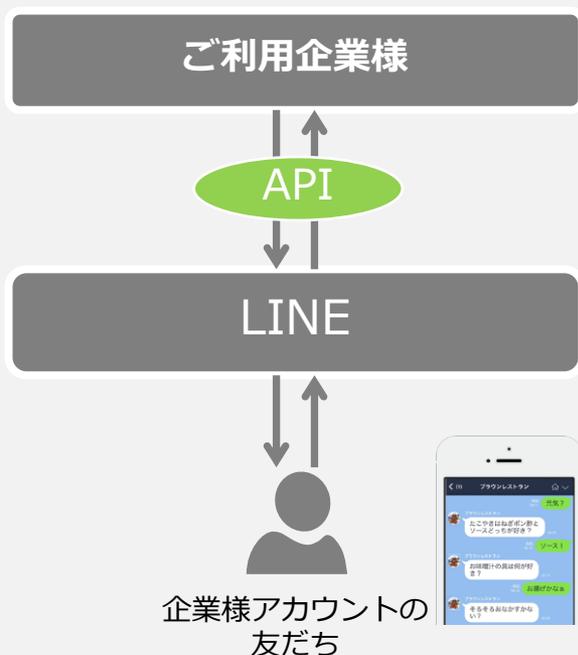
LINE Developers <https://developers.line.me/>

LINE ビジネスコネクットの仕組みと特徴

「LINE ビジネスコネクット」をご活用いただくことで、LINEのユーザー個別識別子^(※)を取得することが可能となります。これにより、ユーザー単位でのメッセージ送信や、企業様側のシステムとの連携等、より効果的・幅広い機能をご利用いただけます。

仕組みのイメージ

APIによる利用企業様とLINEの連携



特徴

1. より高いパフォーマンスの追求
2. アカウント機能の拡張
3. シームレスなユーザーコミュニケーション

※ユーザー個別識別子とは、LINEユーザーのLINE ID、電話番号、メールアドレス等の個人情報とは別に、LINEプラットフォーム上で付与・使用されるユニークなユーザー識別子です。

LINE ビジネスコネクトの特徴 (1)

性別や世代、既存会員等、アカウントの友だちの属性情報に応じて配信内容を最適化することで、より高いパフォーマンス（クリックやコンバージョン、エンゲージメント等）を追求することが可能となります。友だちになっているユーザーの個別識別子を取得できるため、1対1のコミュニケーションも可能です。

1. より高いパフォーマンスの追求



※セグメント配信するための、ユーザー属性情報（年齢、性別等のデモグラフィック情報や企業様側の顧客IDとの連携）は企業様側で取得・連携いただく必要があります

LINE ビジネスコネクトの特徴 (2)

LINE ビジネスコネクトのみで利用可能なメッセージテンプレート等を利用して、アカウントの友だちと、よりインタラクティブなコミュニケーションも実現可能です。LINE上で簡単に商品の問い合わせや相談等も行うことができます。

2. アカウント機能の拡張

便利なメッセージ テンプレート



Messaging APIを
利用すると、
より便利なメッセージ
テンプレートが
ご活用いただけます。

インタラクティブな コミュニケーション



AIを活用したチャットや、
商品問い合わせ・相談等、
双方向のコミュニケーションが
可能となります。

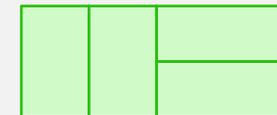
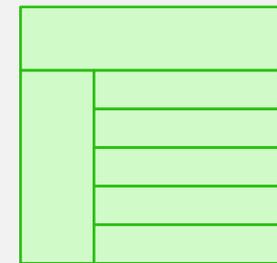
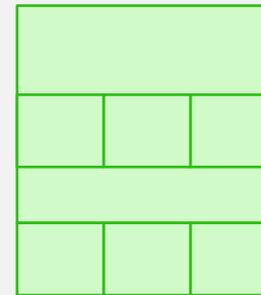
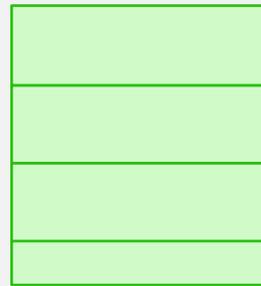
便利なメッセージテンプレート (イメージマップ)

イメージマップは、複数のタップ領域とタップ時のアクションを1つのビジュアルにまとめ、簡潔でわかりやすい訴求が実現できる機能です。リッチメッセージと異なり、リンク領域や高さなどは自由に設定することが可能です。



イメージマップは、一枚の画像を表示しています。その画像上にタップ領域と、その領域がタップされた時のアクションを定義します。

リンク領域や高さなどは自由に設定することができます。



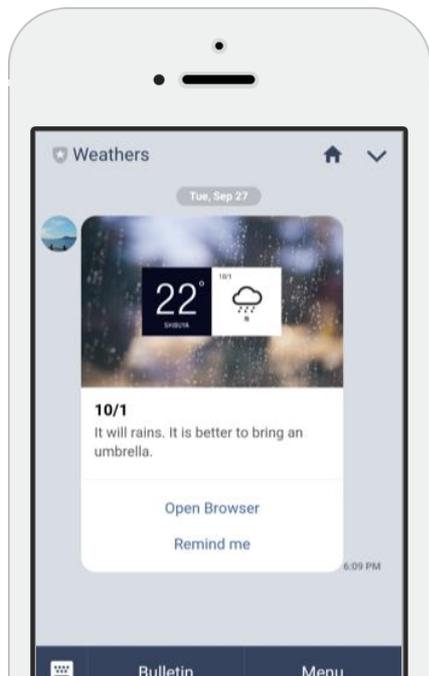
※HTMLのようにトーク画面上で画像やテキストを構成しているわけではありませんのでご注意ください。

便利なメッセージテンプレート (テンプレートメッセージ)

テンプレートメッセージは、事前に定義されたレイアウトのテンプレートにカスタムデータを挿入することによって構築するメッセージです。下記3種類のテンプレートが利用可能です。

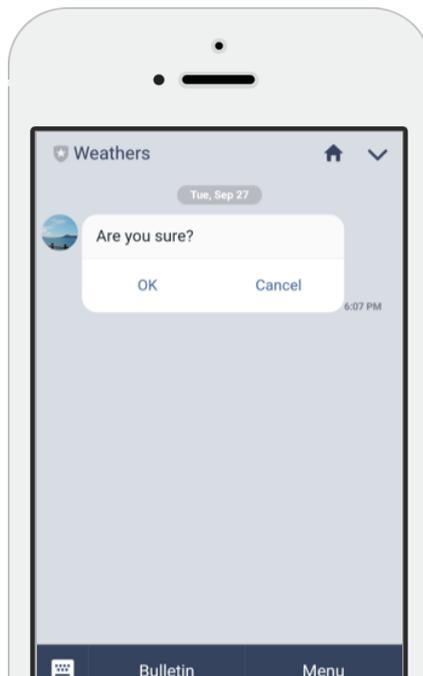
アクションボタン

画像、タイトル、テキスト、
複数アクションボタンの組み合わせ



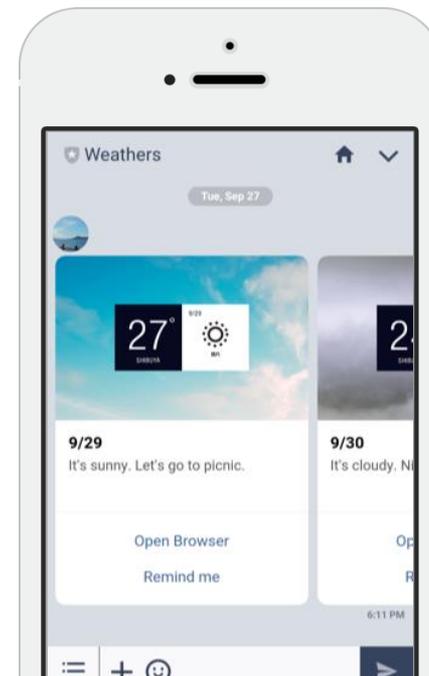
確認

2つのアクションボタンの提示



カルーセル

複数の情報を並べて提示



※テンプレートメッセージはiOS版およびAndroid版のLINE 6.7.0以降で対応しています。

LINE ビジネスコネクトの特徴 (3)

友だちになっているユーザーの個別識別子と、企業様側の会員IDを連携させることや、会員証をLINE上で発行することで、ユーザーのオンライン・オフラインでの行動と連動したコミュニケーションが実現され、ユーザーの満足度・エンゲージメントを高めることが可能です。

3. シームレスなユーザーコミュニケーション

会員ID連携

企業様の会員IDとLINE上のユーザー個別識別子を連携させることでLINE上でも会員情報に基づくコミュニケーションが実現できます



LINE id	年齢	性別	職業	
123 ...	20	女性	会社員	
938 ...	23	女性	大学生	
739 ...	25	女性	会社員	
274 ...	40	男性	会社員	

会員証

ユーザー個別識別子に基づいて会員証となるバーコードを発行すれば、購入データと連携したコミュニケーションが可能となります



便利な機能：LINEログインを活用したID連携促進

LINEログインをSocial Loginとして利用いただくことで、①ID連携の促進、②アカウントの友だち追加数の向上、③新規会員登録率の向上が見込まれます。



1. ID連携の促進

2. アカウントの友だち数増加

3. 新規会員登録率の向上

便利な機能：オートログイン

ユーザーのデバイスがPCの場合、ログイン時にメールアドレスとパスワードを入力する必要がありますが、Web Loginの処理がLINEのIn App Browser（アプリ内ブラウザ）やiOSのSafari、AndroidのGoogle Chrome等のブラウザで開かれている場合は、何も入力することなくログイン処理が行われます。またユーザ同意取得により、emailまたは電話番号の取得も可能です。

オートログインのイメージ



利用可能なプランのご紹介

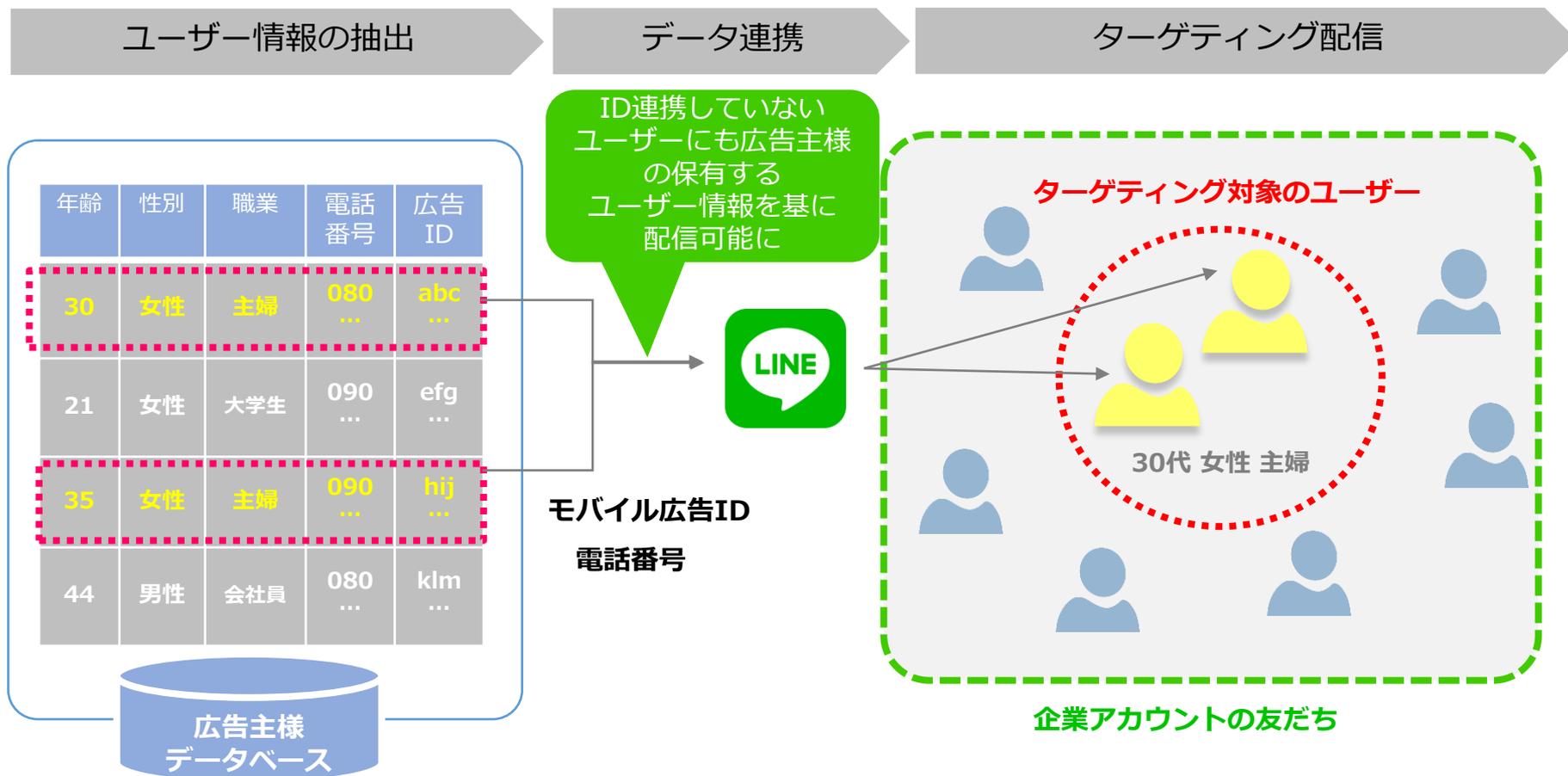
①API型公式アカウントと、②ビジネスコネクタアカウントの2プランでご利用いただけます。公式アカウントは公式アカウント一覧やスポンサードスタンプを利用した友達追加が期待でき、ビジネスコネクタアカウントは、自社サービス等からの友だち追加等が必要となります。

	API型 公式アカウント	公式アカウント	ビジネスコネクタ アカウント
ビジネスコネクタ利用	○	×	○
公式アカウント一覧掲載	○	○	×
管理画面からのメッセージ送信 (一斉、ターゲティング)	○	○	×
APIを利用したメッセージ送信	○	×	○
モバイル広告ID指定メッセージ	○	○	○
電話番号指定メッセージ	○	×	○
リッチメニュー	○	○	○
スポンサードスタンプ	○	○	×
ダイレクトスタンプ/ミッションスタンプ	○	○	○
タイムライン投稿	○	○	○ ※1

※1：タイムラインへの投稿は月4回まで可能です（提供に際しては訴求内容等を審査します。その結果によってはご提供できない場合があります）。

LINEオーディエンスマッチとは

ユーザーによるID連携をしていない、自社アカウントの友だちに対して、広告主様が保有している顧客情報を利用して、メッセージ配信が可能となります。



LINEオーディエンスマッチの配信メニュー

- ・ 配信方法と対応アカウント種類は以下の表の通りです。

配信メニュー	配信方法	アカウント種類			
		公式アカウント	API型公式アカウント	ビジネスコネク アカウント	カスタマーコネク アカウント
モバイル広告ID指定配信 	管理画面 (CMS)	○	○	×	×
	API*	×	○	○	×
電話番号指定配信 	管理画面 (CMS)	-	-	-	-
	API*	×	○	○	×

※APIでの配信にはシステム開発が必要です。

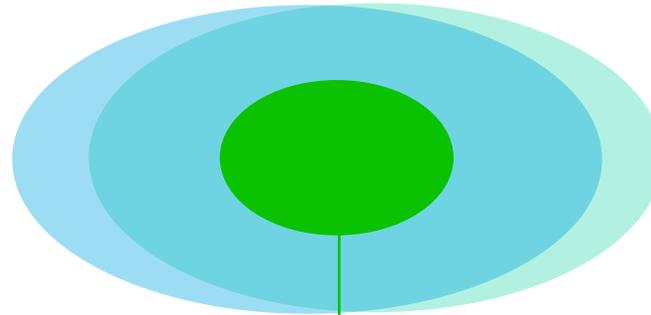
配信対象のユーザーについて

以下の条件を満たす場合に、送信が成功となります。

- ①ターゲットリーチ
- ②ユーザーによるデータの利用許可
- ③広告主様が保有するユーザー情報と弊社が保有する情報が一致する

概念図

① ターゲットリーチ



② ユーザーによる
データ利用の許可

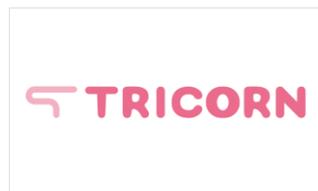
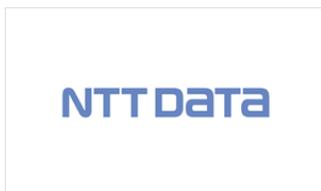
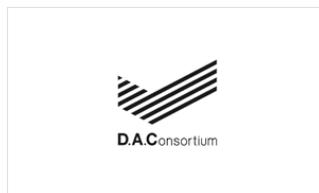


- ・モバイル広告IDの使用許可
- ・電話番号の使用許可

①・②に加え、広告主様が保有するユーザーの情報と
LINEが保有するユーザーの情報と一致した場合に送信可能となります

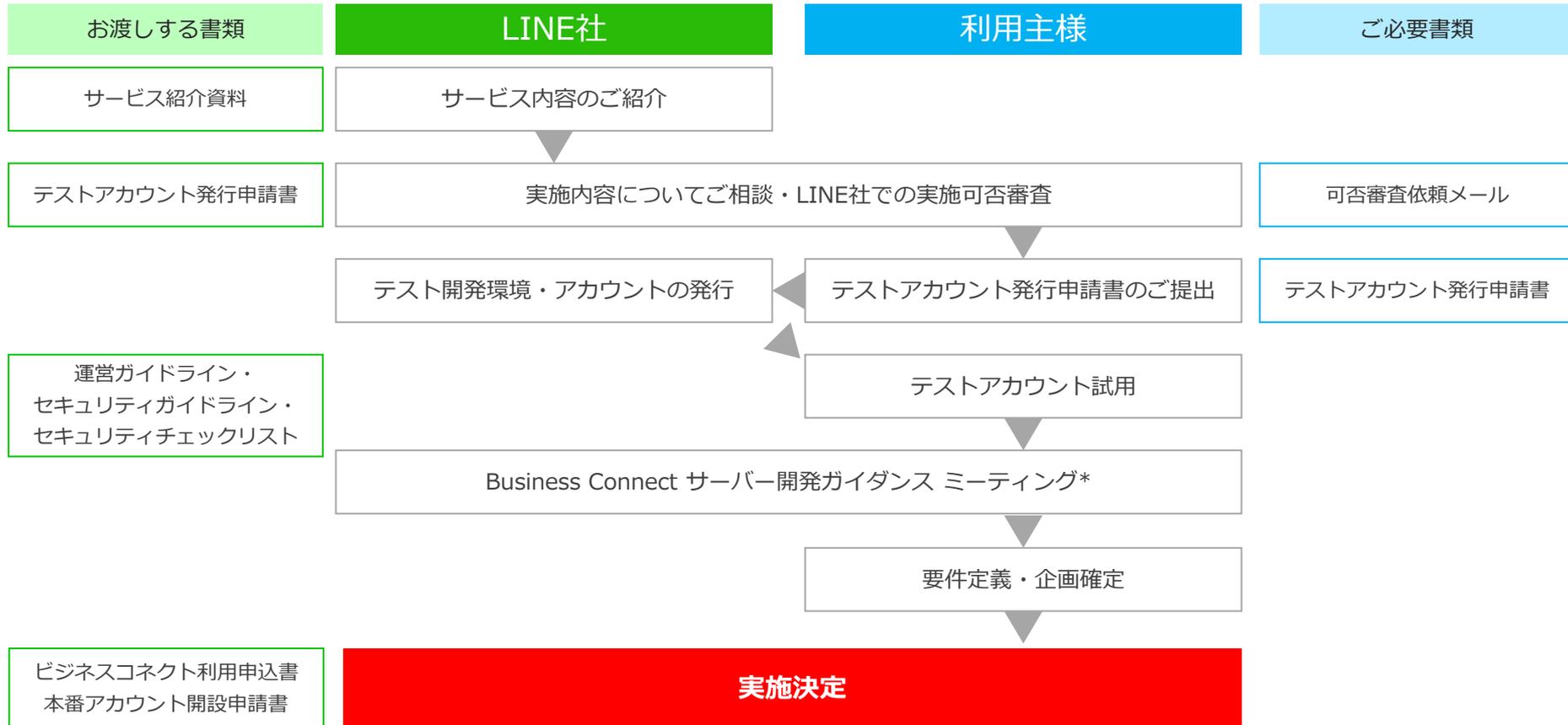
LINE ビジネスコネク ト パートナープログラム

認定パートナーが提供する、LINE ビジネスコネク トに対応したプロダク ト・サービスを導入することで、LINE ビジネスコネク トのご利用が可能です。詳細はパートナー各社様、弊社までお問い合わせください。



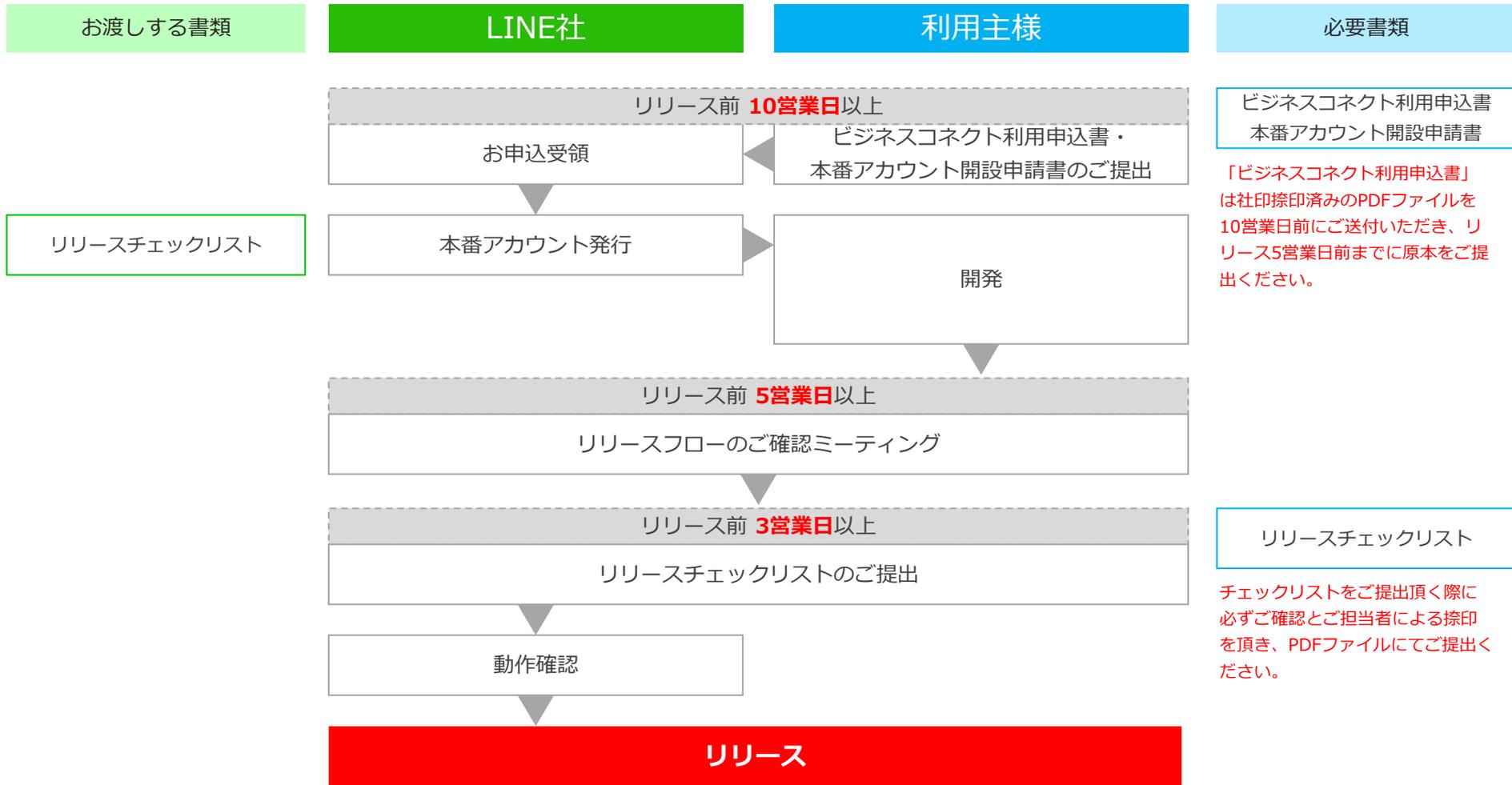
スケジュール① ご提案～ご実施決定までのフロー

ビジネスコネクトをご実施いただくにあたっては、以下のようなフローで進行いたします。



※Business Connectサーバー開発ガイダンスミーティングは、初回のお客様限定となります。
※上記は最短の場合のスケジュールです。進行手順は状況によって変更する場合がございます。

スケジュール② ご実施決定～リリースまでのフロー

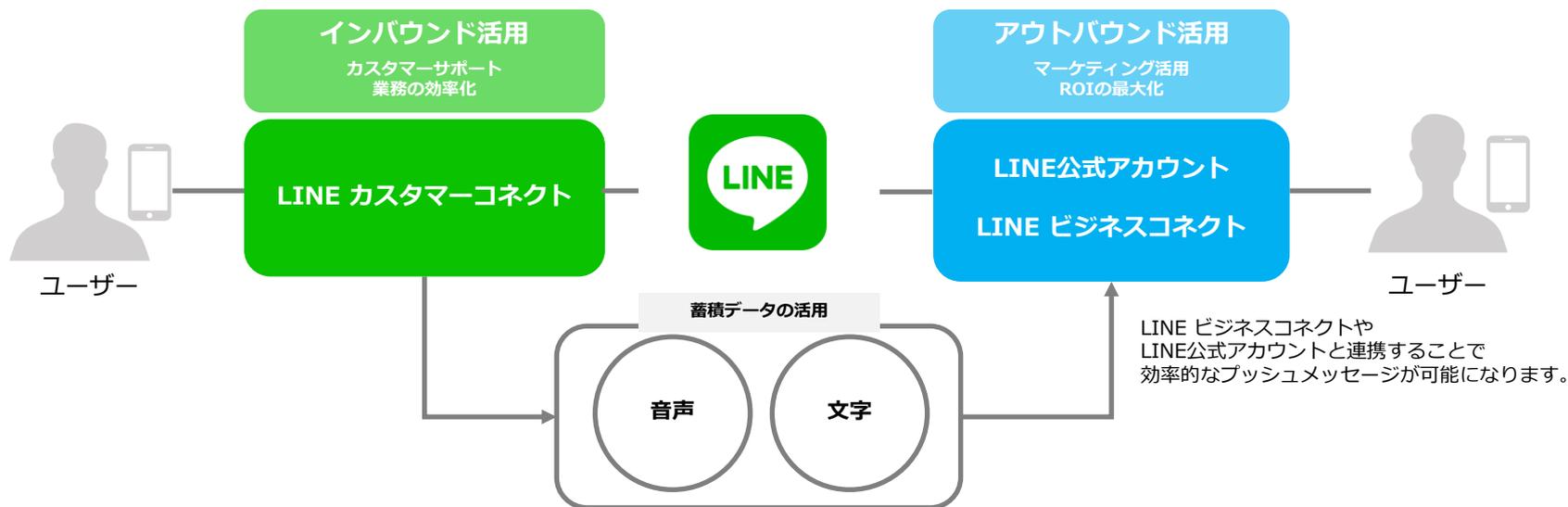


※上記は最短の場合のスケジュールです。進行手順は状況によって変更する場合がございます。

07 LINE カスタマーコネク

LINE カスタマーコネクト

LINEの法人向け企業アカウントを活用した、カスタマーサポートサービスです。保有するアカウントを通じて、チャットやIP電話等を横断して、お客様の満足度向上やコスト削減等の実現をサポートします。



カスタマーコネクト オプション機能群

- Auto Reply** : ユーザーからの問い合わせに対し、自動応答をする機能。自然言語処理システムと連携し、継続的な精度向上が可能。
- Manual Reply** : ユーザー問い合わせに対し、チャットオペレーターが手動で応答をする機能。各種チャットツールと連携し、顧客管理が可能。
- LINE to Call** : ユーザーはLINEから無料でコールセンターにIP電話することができる機能。
- Call to LINE** : 企業の公衆網電話において、IVRまたはオペレーター経由でLINEアカウントからメッセージを送信する機能。

LINE カスタマーコネクットの4つのサービス

LINE カスタマーコネクットはサードパーティー製品と連携してサービスを提供します。4つのサービスは、すべてまたは単体での導入が可能です。

テキスト

音声

1

AIで自動回答 Auto Reply



FAQベースの
AIがいますぐ回答
待たせません

2

チャットでサポート Manual Reply



LINEで対応
画像やスタンプ
も送れます

3

無料で電話 LINE to Call

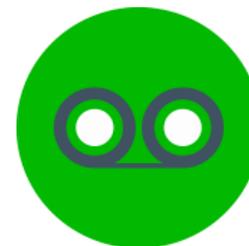


β版のご提供

公衆電話網を使わない
IP電話で低コストの
無料通話を実現します

4

待たせず誘導 Call to LINE



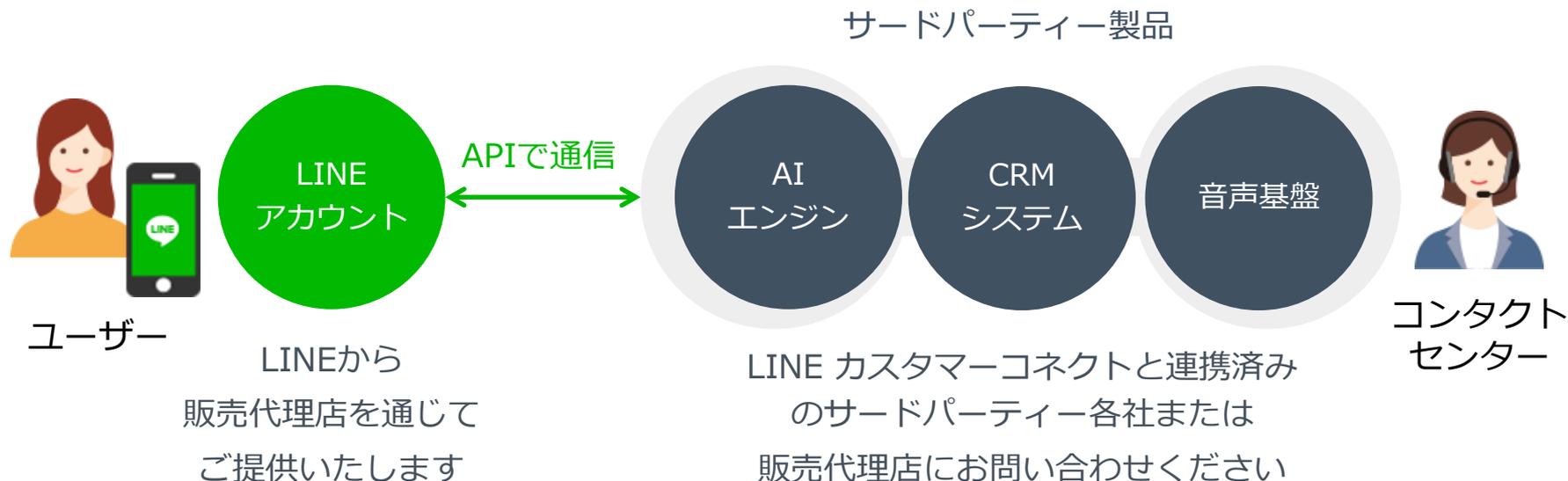
電話番号をキーに
IVRやオペレーター
からLINEへメッセージ
できます

LINE カスタマーコネクットの概要に関しては以下のサイトをご確認ください。

LINE カスタマーコネクット公式サイト <https://cc.line.me/ja/>

LINE カスタマーコネクトのご提供方法

LINE カスタマーコネクトはAPIを通じ各社製品と連携しサービスをご提供いたします。LINEのアカウントは販売代理店を通じてLINEがご提供いたします。コンタクトセンターでご利用いただく連携済の製品は別途ご準備ください。



※ 連携済製品のうちBEDORE for LINEはLINEが再販する製品です

※ LINE to CallはLINEのVoIPシステムとお客様の音声基盤をSIPで接続するためAPIを経由しません

※ LINE カスタマーコネクトと連携済みのサードパーティーのパートナーについては公式サイトをご確認ください

<https://cc.line.me/ja/partners.html>

08 LINE@

親しい間柄でのコミュニケーションに特化したLINEとは別に、情報発信やビジネスにご活用いただけるのがLINE@アカウントです。LINE公式アカウントとご提供する機能はほぼ同様ですが、LINE上での露出階層が深いため、友だち獲得には企業・店舗様自らの工夫が重要となります。

一般アカウント



個人でビジネスをしている方や、企業および企業の部門単位、事務所をもたない移動事業者および、ブランドやサービス単位等につきましては、弊社の審査無く『一般アカウント』を開設し、ファンを獲得することができます。

認証済みアカウント



実店舗のあるローカルビジネス事業者や、証明可能なEC事業者物販に限る)および有名人等、本人確認が可能なアカウントで、かつ弊社審査基準に合致している場合につきましては、弊社の審査通過後、『認証済みアカウント』としてLINEアプリ内の検索結果等にてアカウントの紹介をさせていただきます。

詳細のご確認ならびにお問い合わせは、以下WEBページよりお願いいたします。

<http://at.line.me/jp/>

価格等

LINE@では、3つのプランをご用意しております。
 有料プランをお申しいただくことで、より多くのユーザーへの配信や、詳細な統計機能の閲覧が可能になります。
 ※2017年10月10日より有効友だち数から「ターゲットリーチ数」を基準としたプランへ変更になりました。

プラン名		フリー	ベーシック	プロ
費用	月額（税込）	0円	5,400円	21,600円
機能	メッセージ配信	ターゲットリーチ数 × 吹き出し数 1,000通まで	アカウントの ターゲットリーチ数 5,000人 以内であれば 無制限で配信可能	アカウントの ターゲットリーチ数 100,000人 以内であれば 無制限で配信可能
	タイムライン投稿	月間4回まで	無制限	無制限
	リッチメッセージ	×	○	○
	クーポン機能	○	○	○
	1:1トーク	○	○	○
	アカウントページ	○	○	○
	アカウントページ内の 広告枠 / おすすめ枠の非表示	×	○	○
	友だちの属性表示 / セグメント配信	×	×	○
	リサーチページ	○	○	○
	LINE ショップカード	○	○	○
新機能	リッチビデオメッセージ	×	×	○
	リッチメニュー	×	○	○
	動画メッセージ	×	○	○
	音声メッセージ	×	○	○
オプション	プレミアムID(税込)	1,296円/年（初年度 2,592円/年）		

09 その他のLINEの広告

友だち追加促進に活用できるLINEの広告例

数十万～数百万単位のユーザーへ“マスリーチ”規模の友だち追加

プロモーションスタンプ



友だちとのコミュニケーションツールである「スタンプ」を、ユーザーへ無料配布できるサービスです。広告主様や製品のキャラクターが登場するスタンプは、ユーザー間のトークで広がる「使われる」広告として効果を発揮します。プロモーションやキャラクター認知、購買・販売促進、ブランド醸成など、企業様のマーケティング目的に合わせた活用が可能です。

よりターゲティングされたユーザーへ

LINE Ads Platform



LINEおよびLINE関連サービスを対象とした広告配信プラットフォームです。LINE上のユーザー属性・興味関心分野の推計情報を活用した広告配信が可能です。今後LINEおよびLINE関連サービスにおける広告表示面については、順次拡大を予定しています。

LINE ポイント AD



LINE ポイント ADは「CM動画視聴」などのアクションを達成したユーザーに対し、LINEプラットフォームの中でお得に貯めて使えるポイントを付与できる広告です。スマートフォン最大級のユーザー集客を活かしたプロモーションが可能で、貯まったLINEポイントはLINEスタンプや着せかえ、各種電子マネーや商品、外部提携先ポイントと交換することができます。

店頭・O2Oを起点としたユーザー接点に

LINE Beacon



お店などに設置されたビーコン(Bluetooth発信機)から配信されるクーポンやセール情報、特別なメッセージなど様々なコンテンツを、公式アカウントを経由してLINEで配信できるサービスです。LINEを起点に、店頭とオンライン、ユーザーの日常生活において、適切なタイミングでの情報提供が可能です。

お申込・お問い合わせに関して

お申込に際して

事前に以下の内容をご確認の上、お申込の程、宜しくお願ひ申し上げます。

- LINE法人向けサービス基本約款
http://ad-center.line.me/mediaguide/contents_type=35
- LINE法人向けサービス「LINE公式アカウント」個別約款
http://ad-center.line.me/mediaguide/contents_type=35
- LINE法人向けサービス「LINE広告サービス（デジタルコンテンツ配布系）」個別約款
http://ad-center.line.me/mediaguide/contents_type=35
- LINE法人向けサービス「LINE ポイント AD」個別約款
http://ad-center.line.me/mediaguide/contents_type=35

キャンセル規程

お申込後のキャンセルや開始日等の内容変更はお受けいたしかねます。

お問い合わせに関して

広告出稿のご依頼・ご不明点などございましたら弊社営業担当までお問い合わせください。

LINE株式会社 コーポレートビジネスグループ
〒160-0022 東京都新宿区新宿4-1-6 J R新宿ミライナタワー
お問い合わせ: sales_req@linecorp.com

※LINE Ads Platformに関するお問い合わせはこちら : lap_req@linecorp.com